

# 位署に関する一考察

## —国司関係文書を中心に—

矢越 葉子

### はじめに

律令国家の特徴の一つとして文書主義が挙げられる。あらゆる場面において文書が作成され、また文書の往来により国家機構が運営されていた故である。それら文書には、案件を担当する官人の署名が常に記され、責任の所在が明示されていた。この文書の署名が「位署」である<sup>1</sup>。

位署の基本原理は選叙令・公式令などに断片的にあられるも、その具体的な方法は律令には規定されていない。また、詳細について定めた格式も頒下されなかった。よって、現実を規制したのは慣行的細則であると言える。このような慣例的な「位署式」の成立について、利光三津夫氏は延暦期（782～806年）の物部敏久の活動を重視するが<sup>2</sup>、藤原雅史氏は『大宝令』成立（701年）後の官人の日々の活動の中から創出されたものであり、天平期（729～749年）にその骨格が形作られ、延暦期に完成したとする<sup>3</sup>。

これらの研究は主に「位署式」の成立やその署名者の変遷に関するものであり、実際に行われていた位署の形態に関しては、滝川政次郎氏が「公文書に署する官は、本官、兼官、専當官等のすべての官職を網羅した「具官」でなければならず、その位は、官位、勲位を著した「具位」でなければならなかったのである。日常、官庁間に往復する文書では、その肩書（中略）を必要な程度にしてあとは略してもよい」と指摘するのみである<sup>4</sup>。

しかし、当時の慣習が多分に反映されていると思われる位署自体を検討することは、逆にその背景にある慣習や機構を明らかにすることに繋がるのではあるまいか。そこで本稿では、比較的点数が多く、また長期間に渡る文書が遺されている国司関係の文書を対象として、位署を検討することとする。

### 第1章 奈良時代の位署

#### 1 位署に関する規定

通常、国司が作成すると考えられる文書は、解式（上申文書）、移式・牒式（平行文書）、符式（下達文書）の三種類である。その書式については公式令中に規定

があり、

#### 【史料1】公式令11解式条

解式

式部省解 申其事

其事云云。謹解。

年 月 日

大録位姓名

卿位姓名

大丞位姓名

大輔位姓名

少丞位姓名

少輔位姓名

少録位姓名

右八省以下内外諸司。上<sub>二</sub>太政官及所<sub>レ</sub>管。並為<sub>レ</sub>解。其非<sub>レ</sub>向<sub>二</sub>太政官<sub>一</sub>者。以<sub>レ</sub>以代<sub>レ</sub>謹。

#### 【史料2】公式令12移式条

移式

刑部省移式部省

其事云云。故移。

年 月 日

録位姓名

卿位姓

右八省相移式。内外諸司。非<sub>二</sub>相管隸<sub>一</sub>者。皆為<sub>レ</sub>移。若因<sub>レ</sub>事管隸者。以<sub>レ</sub>以代<sub>レ</sub>故。其長官署准<sub>レ</sub>卿。〈長官無。即次官判官署。〉国司亦准<sub>レ</sub>此。其僧綱与<sub>二</sub>諸司<sub>一</sub>相報答。亦准<sub>レ</sub>此式。以<sub>レ</sub>移代<sub>レ</sub>牒。署名准<sub>レ</sub>省。〈三綱亦同。〉

#### 【史料3】公式令13符式条

符式

太政官符其国司

其事云云。符到奉行。

大弁位姓名

史位姓名

年 月 日

使人位姓名

鈴剋 〈伝符亦准此。〉

右太政官下<sub>レ</sub>国符式。〈省台准<sub>レ</sub>此。〉若下<sub>二</sub>在京諸司<sub>一</sub>者。不<sub>レ</sub>注<sub>二</sub>使人以下<sub>一</sub>。凡応<sub>二</sub>為<sub>レ</sub>解向<sub>レ</sub>上者。其上官向<sub>レ</sub>下。皆為<sub>レ</sub>符。署名准<sub>二</sub>弁官<sub>一</sub>。其出<sub>レ</sub>符。皆須<sub>二</sub>案成<sub>一</sub>。并<sub>レ</sub>案送<sub>二</sub>太政官<sub>一</sub>檢句。〈若事当<sub>二</sub>計会<sub>一</sub>者。仍録<sub>二</sub>会目<sub>一</sub>。与<sub>レ</sub>符俱送<sub>二</sub>太政官<sub>一</sub>。〉

と下線部のように位署が例示されている。その特徴を挙げると

- I. 四等官の署名のうち、長官・次官は上段に、判官・主典は下段に記される。
- II. 解式に四等官全員の署名が予定されているのに対し、移式・符式には長官及び主典の署名しか見えない。
- III. 位署の書き方については「官位姓名」としか規定されていない。

となろう。この3点の特徴が、各文書でどのように遵守されているのか、以下で見ていくこととする。

## 2 上申文書

『大日本古文書』編年文書に見える国司関係文書のうち、上申文書の位署を一覧にしたのが表1である。なお、表の網掛けは署名が上段に記されていることを示している。

まず、Iに関しては、員外官も含めて守・介の署名は全て上段に記されている。またIIに関しては、署名部分が完存する文書については、四等官ほぼ全ての署名が見られる。よって、I・IIについては公式令の規定が遵守されている。

次に、IIIに関してであるが、公式令には「官位姓名」としか規定されていないものの、5・31・32・35・42には兼官の記載が、5・7・8・12・13・14・15・21・22・30・31・32・34・35・36・39・43には勲位の記載が見られる。滝川氏の指摘するところの「具官」「具位」が意識されていると言えよう。なお、4・6・9・10・11・16・17・18・19・20・23・24・25・26・27・28・29は署名部分を欠くものの、継目裏書として国司の署名が見える文書（帳簿）である。6の裏書の署名には「少目従七位下勲十二等秦前忌寸大魚」と勲位の記載が見えるため、これらの文書（帳簿）の末尾に存在したはずの署名部分でも、他の上申文書と同様の（少なくとも「具位」を意識した）位署がなされていたと考えられる。

## 3 平行文書

表1と同様に、国司関係の平行文書の位署を一覧にしたのが表2である。

Iに関しては、守・介の署名はほぼ全て上段に記されている。しかし7の文書の守の署名は下段に記されている。また、IIに関しては、守・介のどちらかみの署名のものが14例中7例、判官・主典どちらかみの署名のものが14例中11例となっており、移式条（史料2）の規定が意識されている様子が窺われる。しか

し、5・10・11・12・14の5通には守・介の署名が見えず、5・10・11・12は判官および主典もしくは史生の連署で、14は判官の単署のみで文書が作成されている。上申文書では遵守されていた公式令の規定I・IIが、平行文書の場合には完全には守られなくなっているのである。

IIIに関しては、1・4・7に勲位の記載が見られるものの、兼官の記載はない。また、11・14の署名には位階が記されていない。これら14通の署名者が兼官していない可能性も高いが、上申文書の署名に見られた「具官」「具位」の意識が若干希薄になっているとも捉えられようか。

## 4 下達文書

前節までと同様に、国司関係文書の下達文書に見える国司の位署を一覧にしたのが表3である。

Iに関しては、3の介の署名は上段に記され、規定は遵守されている。しかし、IIに関しては、1・2には守・介の署名が見えず、1については四等官の署名が見えない。また、IIIについては、勲位・兼官の記載は見えず、また3通ともに位階の記載を欠くため、位署が「官位姓名」ではなく「官姓名」になってしまっている。よって、II・IIIに関しては、平行文書以上に、公式令の規定が守られなくなっているようである。

## 5 国判

『大日本古文書』掲載の国判に見える、国司の位署をまとめたのが表4である。

Iに関しては、10の守の署名が下段に記される以外は、守・介の署名は全て上段に記されており、公式令の規定が遵守されている。IIの署名者に関しては、2以外は守・介のどちらかが署名しており、1・7・11・12・15は守・介の双方が署名している。また、平行文書や下達文書に見られた、四等官の署名を欠く事例や単署の事例は見えない。

IIIに関しては、1・18・19に兼官の記載が、1・3・5・13・14に勲位の記載が見え、「具官」「具位」を記そうとする意識が窺える。また上申文書と同様に、全ての署名が「官位姓名」となっており、平行文書・下達文書に見られた位階を省略する事例は見られない。

以上より、国判の位署については令文に規定がないものの、上申文書に準拠した形式の署名が行われていると言えよう。

## 6 その他

国以外が作成した文書中に国司が署名している例を

一覧にしたのが表5である。全部で13通あるが、1～12の12通は造東大寺司に宛てて出された文書である。

注目すべきは、1・3・4・5・6の越前国使等解に見える安都雄足の署名である。「史生安都宿禰雄足」（1）、「国史生安都宿禰雄足」（3・4・5）、「越前国史生安都宿禰雄足」（6）と、全ての署名に位階を欠いているのである。対照的に、7～12の一連の愛智郡司解に見られる吉身三田次の署名および2の相模国朝集使解に見られる茨田薩毛智の署名は「官位姓名」となっており、また造東大寺司以外に宛てた13の大宅船の署名も同様に「官位姓名」である。よって、安都雄足の署名に位階が見えないのは、宛先が造東大寺司であるという点のみに拠るのではない。

ここで想起されるのは、安都雄足と造東大寺司の関係であろう。安都雄足の経歴に関しては先学に詳しいが、天平年間から東大寺写経所に舎人として出仕を始め、天平勝宝六年～天平宝字元年には東大寺領桑原庄の経営にあたるため越前国史生として派遣され、天平宝字二年以降は造東大寺司の主典として活躍する人物である<sup>5</sup>。つまり、越前国史生ではあるものの、その派遣主体は造東大寺司なのである。1・3・4・5・6の署名も、造東大寺司所属の官人が造東大寺司に宛てた文書に署名するという意識の下で実施しているであろう。

## まとめ

第1章では、奈良時代の国司の署名について見てきたが、Ⅰ～Ⅲの特徴は

Ⅰ：ほぼ遵守されている。

Ⅱ：上申文書・国判には四等官のほぼ全員が署名しているのに対し、平行文書・下達文書になるに従い署名者数が減少し、また帯する官職が低下する。

Ⅲ：上申文書・平行文書・国判の位署はほぼ「位署式」の規定通りに行われている。しかし、平行文書の一部および下達文書の位署には位が見えず官姓名のみである。また、国以外が作成した文書に署名する場合は、基本的には位階も記されているが、造東大寺司宛て文書の越前国史生安都宿禰雄足の署名にも位階の記載が見えない。

となっていた。Ⅱより文書の宛先および内容の重要性和署名者との間に相関性が窺われ、またⅢより国から部内へ発給される文書の位署、また特定の官司と個人的な繋がりを有している国司の位署には位階が省略されていることが判明する。

## 第2章 平安時代の位署

### 1 上申文書

『平安遺文』古文書編に見える国司の上申文書の署名を分類したのが表6である。

まずⅠに関しては、解式文書では奈良時代と同様に守・介の署名は上段に記されているものの<sup>6</sup>、十一世紀半ばに出現する請文では守の署名が日下に付されるようになる。

Ⅱについては、十一世紀初頭までは奈良時代と同様に四等官ほぼ全員が署名しているが、請文の発生と前後して署名者の数が減少し始め、十二世紀には28・31・34のような解式文書も最終的に守単独での位署へと変化している。なお、請文は常に守の単署である。

最後にⅢに関してであるが、解式文書の1・2・3・4・6・7・11・22・23・24・28・34には兼官の記載が見られ、「具官」が意識されている様子が窺われる。また解式文書は全て公式令の規定通り「官位姓名」の署名が実施されている。しかし、請文では、署名から位階および兼官などが省かれ「守姓名」の形式で統一されている。

以上のように、十一世紀半ばに発生した書状形式の文書である請文は公式令の制約を受けない。その影響を受けるかのように、解式文書の署名者が減少し始め、また国印も捺されなくなってゆく。

### 2 平行文書

表6と同様に、国司関係の平行文書の署名を分類したのが表7である。

Ⅰについては、守・介の署名は全て上段に記されており、遵守されている。

次に、Ⅱに関してであるが、奈良時代とは異なり、十世紀までは四等官ほぼ全員の位署が列記されている。1・2・3・4・5・7・9・10・11のように、守・介の双方が署名している点の特異であろう。十一世紀に入ると9・10のように守と介のみの文書も出現するが、十二世紀の11・12には掾・目の位署も見える。

Ⅲに関しては、奈良時代末の変化と関連するかのよう、9・10を除いて、平安時代の平行文書の位署には位階の記載が見えない。また、11に兼官の記載が見えるものの、基本的には兼官は記されていない。なお、11には「大介」という語が肩書きとして見える。

### 3 下達文書

前節までと同様に、国司の下達文書の署名を分類したのが表8である。

まず、Ⅰについてであるが、符式文書および国庁宣の双方において、2・3を除いて、守・介の署名は上段に記載されている。よってⅠの規定はほぼ遵守されている。

次に、Ⅱであるが、奈良時代までとは異なり、十世紀までの符式文書には四等官ほぼ全員の位署が列記されている。しかし、十一世紀初めの9以降、ほぼ守の単署となる。

Ⅲに関しては、2のみ位階の記載が見えるが、他はすべて「官姓名」の位署である。この点は奈良時代の下達文書と一致している。しかし、計54通において兼官の記載が見られる<sup>7</sup>。また、Ⅱの守単独での署名への移行と関連するかのよう、「守」ではなく「大介」と称する例が出現し、その後大半を占めるようになる<sup>8</sup>。

平安時代の下達文書には符式文書と国庁宣の2種類があるが、十一世紀半ばの国庁宣の発生に伴い、次第に符式文書は発給されなくなってゆく。しかし、この文書形式の移行と上記のⅡ・Ⅲの変化は必ずしも一致しておらず、位署形態の変化の画期は十一世紀初めに存在するようである。

#### 4 国判

『平安遺文』古文書編掲載の国判の署名部分をまとめたのが、表9である。

まず、Ⅰについてであるが、十一世紀半ばまでは遵守され守・介の署名は上段になされているものの、64の袖判出現に伴い袖・裏への署名は上段ではなくなる。また、十二世紀初頭以降、奥への署判であっても上段に記されないようになり、全ての署判が下段に記載されるようになる<sup>9</sup>。

次にⅡに関しては、十世紀半ばまでは奈良時代までと同様に四等官ほぼ全員の連署であったが、十世紀末の21以降はほぼ守の単署となる。

Ⅲに関しては、当初は奈良時代と同様に「官位姓名」の位署がなされており、2・3・4には勲位の記載も見られるなど「具位」の意識も保持されていた。ところが、九世紀終わりの12以降、位階が記されなくなり「官姓名」の署名となる。他方、官職の記載と関連しては、2・11・21・26・30・33～35・37～39・44・48・49・63・67・72・85・89・91・134に兼官の記載が見られる。またⅡの変化と前後して、十世紀後半以降、「大介」の呼称が出現する<sup>10</sup>。

#### まとめ

第2章では、平安時代の位署を検討した。Ⅰ～Ⅲの

特徴は以下のようにまとめられる。

Ⅰ：上段・下段への記載は、奈良時代以降ほぼ遵守されている。ただし、書状形式の文書である請文や袖判・裏判のように、令に規定のない文書様式や従来とは異なった案件が出現した場合には適用されない。

Ⅱ：奈良時代には文書の宛先及びその重要性和署名者の間に関連性が窺われたが、平安時代に入るとほぼ全ての文書に四等官全員の位署が列記されるようになる。しかし、次第に署名者数は減少し始め、最終的には守単独での位署になる。守による単署への移行時期は文書様式によって異なり、それは国判・下達文書・上申文書の順である。（平行文書は単署になる前にほぼ見えなくなる。）

Ⅲ：「官姓名」の位署は、奈良時代には下達文書にのみ見えていたが、奈良時代末に平行文書に、九世紀後半に国判に拡大する。その結果、「位署式」の規定通りの位署は上申文書に限定されることとなる。また、十世紀後半以降、律令に見えない「大介」の名称が出現し、国判・下達文書・平行文書の順に広まってゆく。

#### おわりに

公式令で位署は「官位姓名」と定められていたものの、奈良時代においてさえ国司関係の下達文書では「官姓名」の署名が実施されていた。しかし、これは国司関係文書にのみ見られる現象ではなく、位署からの位階の省略は、天平宝字年間（727～749）の造東大寺司において、司内でやり取りされる文書に実例が見られる<sup>11</sup>。また、第1章の6に見られた安都雄足の署名も同様であった。当時の造東大寺司は規模としては八省クラスの官司であると言われており<sup>12</sup>、中央官司であれば省クラスの官司内において、地方であれば国内において、共通の認識の下に同様の署名方式が実施されているのである。これら官司とその下級官司の関係は「管隸」であり<sup>13</sup>、「管隸」関係にある部局内では位階による序列よりも官職による序列が優先されることを端的に示していると言えよう<sup>14</sup>。

また、奈良時代より見られる位階の省略された位署は、当初下達文書のみに見られたが、漸次それ以外の様式に拡大されていく。国司にとって位階による序列を必要としない場＝部内、と捉えるのであれば、そのような位署形態の拡大は部内意識の拡大と捉えることができるのではないだろうか。

なお、守の単独での署名に伴うように「大介」が出現するが、「大介」に関しては、知行国主に対する国

守の私称であるとの飯田悠紀子氏の見解が通説的地位を占める一方<sup>15</sup>、近年千葉哲司氏により四位国司の私称であるとの説が出されている<sup>16</sup>。いずれにしても、国司自らが創造した新たな私称が下達文書・平行文書・国判に限定的に見られることは、位署に関する新たな意識の萌芽とも捉えられよう。

#### 注

1. 位署制度の概要は、弥永貞三「位署書」（『国史大辞典』1、1979年）、滝川政次郎「位署式」（律令研究会編『譯注日本律令』9、東京堂出版、1993年）に詳しい。
2. 利光三津夫「明法家物部敏久の一考察」（『続律令制の研究』、慶応通信、1981年）
3. 藤原雅史「「位署式」の成立—官人署名の成立過程—」（『日本史研究』480、2002年）
4. 注1 滝川論文
5. 安都雄足に関する専論としては、岸俊男「越前国東大寺領庄園の経営」「越前国東大寺領庄園をめぐる政治的動向」「東大寺をめぐる政治情勢—藤原仲麻呂と造東大寺司を中心に—」（『日本古代政治史研究』、塙書房、1966年所収。それぞれ1952年、1952年、1956年初発表。）、『藤原仲麻呂』（吉川弘文館、1969年）。鬼頭清明『日本古代都市論序説』第二章 安都雄足の活躍（法政大学出版局、1977年）、岡藤良敬『日本古代造営史料の復元研究』（法政大学出版局、1985年）、木本好信「仲麻呂と孝謙上皇、淳仁天皇—政治権力の推移と皇統・皇権—」（『藤原仲麻呂政権の基礎的考察』高科書店。1987年初発表。）、山本幸男「造東大寺司主典安都雄足の「私経済」」（『史林』68-2、1985年）、関根淳「藤原仲麻呂と安都雄足—岡寺をめぐる考察—」（『続日本紀研究』304、1996年）、小口雅史「安都雄足の私田経営—八世紀における農業経営の一形態—」（『史学雑誌』96-6、1987年）などがある。
6. 例外的に、20の山城解は解式文書であるにもかかわらず、日下に守が単署している。
7. 2・10・12・13・14・16・37・49・50・53・56・63・64・65・72・73・81・93・98・103・104・106・108・113・114・121・122・125・126・127・129・134・135・

- 136・138・139・140・141・142・159・161・162・163・164・166・168・170・174・176・178・179・183・188・206の計54通。
8. 9・10・12~17・19~25・27・53・55~60・62~72・74~79・86~88・91~93・95~98・100・101・103・106~108・110~112・116~118・121・122・124~127・129・133~139・141・144・145・149~151・153・155~157・159・161~163・165~167・169・173~183・185~187・189~203・205~207の計151通。
9. 富田正弘「平安時代における国司文書について—その位署形態と国司庁宣の成立—」（『京都府立総合資料館紀要』4、1980年）によれば、奥判は国衛での加判、袖判・裏判は在京国司庁での加判、という。
10. 17・21・22・26・34・39・42・44・45・47~50・53~57・60・61・64・76・77・80・81・84~89・92・94・95・97・99~101・105・107~112・117・119~122・127・134の計52通。
11. 山下有美『正倉院文書と写経所の研究』第二章 写経機構の内部構造と運営（吉川弘文館、1999年）、拙稿「造石山寺所の文書行政—文書の署名と宛先—」（『正倉院文書研究』11、吉川弘文館、2008年）など。
12. 田中嗣人「造東大寺司の沿革」（角田文衛編『新修国分寺の研究』—東大寺と法華寺、吉川弘文館、1986年）
13. 「管隸」「因事管隸」に関しては、青木和夫「律令国家の権力構造」（『日本律令国家論攷』岩波書店、1992年、所収。初発表は1976年）、吉川真司「律令官司制論」（『日本歴史』577、1996年）を参照した。
14. 日本律令国家に存在した位階・官職の二つの序列に関しては数多くの専論がある。二つの序列の優先する場については、五位以上と六位以下（虎尾達哉「律令官人社会における二つの秩序」（『律令官人社会の研究』塙書房、2006年、所収。初発表は1984年）、儀式と政務（早川庄八「行立の序次と署所の序次—天承元年の明法勘文をめぐって—」（『名古屋大学文学部論集』113（史学38）、1992年）、八木充「律令官人制論」（『（岩波講座）日本通史』4（古代3）、岩波書店、1994年））などの見解がある。
15. 飯田悠紀子「大介考」（『学習院史学』4、1967年）
16. 千葉哲司「「大介」について」（中野栄夫編『日本中世の政治と社会』、吉川弘文館、2003年）

やごし ようこ／お茶の水女子大学大学院 人間文化研究科 国際日本学専攻

【表1】

[illegible]

No.	文書名	年月日		印	文書の所在		日下	①氏官		②次官	位置		備考 (補記載書)
		和暦	西暦		大目占	所属					③判官	④主典	
22	和泉監正税帳	天平 10.4.5	738.04.05	国印 326	正集19D①～⑥ 正集14①～③	從五位上守正 連伊加萬呂							
23	淡路国正税帳	天平 10.12.27	738.12.27	国印 63	正集37③～④								史生正八位下 總末直出麻呂
24	魏国正税帳	天平10	738	国印 255	正集17⑥～⑩ 正集18①～⑩								史生正八位上川 原田宿禰忍国
25	周防国正税帳	天平10	738	国印 265	正集35⑧⑨④ 正集36D①～④								史生大初位上 桑通面麻呂
26	筑後国正税帳	天平10	738	国印 38	正集43① (1X2)								從七位下行目 津東實麻呂
27	伊豆国正税帳	天平11	739	国印 115	正集19D②								史生正八位下 通從比物
28	出雲国大税帳 船番名帳	天平11	739	国印 405	正集31Q②④ 正集33①④ 應永1①正集 33②～⑥								大初位下守目 大藏伊美吉神 王
29	備中国大税負 死亡人帳	天平11	739	国印 48	正集35③ (1X2)								從七位下行目 日根連諸人
30	遠江国氏名郡 輪番帳	天平11.20	740.11.20	国印 125	正集16D①～④								
31	近江国司解	天平 18.7.11	746.07.11	国印 13	東大寺奴婢帳								
32	近江国司解	天平 18.7.11	746.07.11		東南院文書 5-4								
33	丹後国司解	天平勝宝 1.12.19	749.12.19	国印 27	東大寺奴婢帳								
34	但馬国司解	天平勝宝 2.1.8	750.01.08	国印 25	東南院文書4 續御鑑5								
35	美濃国司解	天平勝宝 2.4.22	750.04.22	国印 31	東南院文書 5-11								
36	但馬国義倉帳	天平勝宝 2.10.20	750.10.20	国印 23	須坂本3								
37	下総国司解	天平勝宝 3.2.21	751.05.21	国印 22	小杉本松弘外 3								
38	摂津國解	天平勝宝 9.3.16	757.03.16	国印 25	正集4⑨								
39	越前国司解	天平宝字 1.10.5.11	757.04.11	国印 104	悠身勝益田奉 氏所藏								
40	伊賀国司解	天平宝字 2.11.28	758.11.28	国印 16	東南院文書 3-1								
41	伊賀国司解	天平宝字 5.2.23	761.12.23	国印 17	正集18D①								
42	越前国司解	天平神護 2.10.21	766.10.21	国印 数不 明	東南院文書 3-18								
43	伊賀国司解	天平神護 2.12.5	766.12.05		東南院文書 3-2								
44	越中国東大寺 量田地檢校帳	天平神護 3.5.7	767.05.07	国印 数不 明	東南院文書 3-30								
45	越中国東大寺 量田野地図目 録帳	天平神護 1.11.16	767.11.16	国印 53	東南院文書 3-29								

【表 2】

No.	文書名	年月日		印	文書の所在		位署					
		和暦	西暦		宛所	大日古	所属	日下	①長官	②次官	③判官	④主典
1	山背国司移	天平13.6.26	741.06.26		二300～302	東大寺奴婢帳			正六位上行介勲 十二等葛井連諸臣伊富会	從六位下掾紀朝臣伊富		
2	摂津職移	天平15.9.1	743.09.01		二338～340	東大寺奴婢帳		從四位上行大夫 大伴（病）		從六位上少進高向朝臣諸成		
3	大宰府牒	天平勝宝1.9.29	749.09.29		二三四603 ～606	東大寺所藏	從七位上行少典 茨田宿祢五百村		少貳從五位下小 野朝臣田守			
4	但馬国司牒	天平勝宝2.2.6	750.02.06	国印14	三376～377	東南院文書5-11	史生正七位上巨 勢朝臣古万呂	守從五位下勲 十二等楊胡史真 身		據正六位上縣犬 養宿祢吉男		
5	但馬国司牒	天平勝宝2.5.9	750.05.09	国印8	三392	東南院文書5-11	史生從八位上土 師宿祢田次			正六位上行掾縣 犬養宿祢吉男		
6	摂津職移	天平勝宝2.4.12	750.04.12		二五4	奈良石崎直矢氏 所藏	正六位上行口	正四位下行大夫 多治比真人占部	□上口	正六位上少進大 伴宿祢形見	□少屬船連再足	
7	但馬国司牒	天平勝宝2.6.26	750.06.26	国印12	三407～408	東南院文書5-11	史生正七位上巨 勢朝臣古万呂隣	守外從五位下勲 十二等壬生使主 宇太萬侶		據正六位上縣犬 養宿祢吉男		
8	相模国司牒	天平勝宝7.5.7	755.05.07	国印20	四58～59	葉師院文書	從六位下行大目 鬼室虫麻呂	守從五位下藤原 朝臣	正六位上行介紀 朝臣稻手			
9	相模国司牒	天平勝宝7.11.13	755.11.13	国印18	四83	葉師院文書	從七位下大目高 市連種麿	守從五位下藤原 朝臣宿奈麻呂				
10	筑前国政所牒	天平宝字2.8.5	758.08.05		十四269～ 270	蜂須賀侯爵家所 藏	史生從八位上額 田部連君万呂			正六位上行少監 中臣朝臣伊司万 呂	正六位上行大典 伊部造社麻呂	
11	越前国司牒	天平宝字2.8.11	758.08.11	国印14	四287	正集6(1)	史生大和連廣公			掾内真人魚麻呂		
12	因幡国司牒	天平神護1.4.28	765.04.28	国印16	五525～526	東南院文書4-1	正八位上行目田 遺軀登弟虫			外從五位下行掾 建部朝臣人上		
13	越中国司牒	天平神護3.4.2	767.04.02	国印12	五657	葉師院文書	正七位下行目安 倍小殿朝臣淨足	從五位上行守佐 伯宿祢御形				
14	近江国府牒	宝龜11.11.10	780.11.10	[国印廿 四跡]	六604～605	来迎院文書				大掾藤原朝臣係 □		

【表 3】

No.	文書名	年月日		印	文書の所在		位署				
		和暦	西暦		大日古	所属	①長官	②次官	③判官	④主典	⑤その他
1	近江国司符	天平宝字6.4.8	762.04.08		五208～209	統修後集33(1)					記事忍坂忌寸麻呂 史生山口忌寸真 嶋
2	近江国符	天平宝字6.5.1	762.05.01		十五197～ 198	統々修18-3				少目丹比新家祖 足	記事忍坂忌寸麻 呂
3	大和国符	宝龜8.7.2	777.07.02		六597	東寺文書禮		介伊勢朝臣子老 公	大掾大原真人烈		省櫻井田部宿称



【表4】

No.	文書名	年月日		国判		文書の所在		位置						
		和暦	西暦	国名	位置	印	大日古	所属	日下	①長官	②次官	③判官	④主典	⑤その他
1	弘福寺田数帳	天平 15.4.22	743. 04.22	山背	奥	国印31	二335～ 337	東寺文書 申ノ號外	正五位下 守左衛士 督兼行守 勳十二等 佐伯宿祢 淨萬侶	正六位上 行介勳 十二等葛 井連諸口	従六位下 行藤紀朝 臣伊口	従七位下 行目御直 諸人		⑤その他
2	近江国坂田郡 司解婢賣買券	天平 20.3.9	748. 03.09	近江	奥	国印19	九643～ 644	東南院文 書5-11			大掾正六位下 安倍朝臣許智	皇外少目 従七位下 穴太史		
3	山城国宇治郡 加美郷家地賣 買券	天平 20.10.18	748. 10.18	山背	奥	国印4、 宇治郡印 16	三112～ 113	東南院文 書3-41		介従五位 下勳十二 等若犬養 宿祢東人				史生従八 位下大友 村主真君
4	伊賀国阿拝郡 柘植郷舍宅墾 田賣買券	天平感 宝1.6.24	749. 06.24	伊賀	奥	国印42	三133～ 136	東南院文 書3-1	正六位上 行守池田 朝臣足床					
5	伊賀国阿拝郡 柘植郷墾田賣 買券	天平勝 宝3.4.13	751. 04.13	伊賀	奥	国印4、 阿拝之印 21	三500～ 501	東南院文 書3-1	正六位上 行守池田 朝臣足床					
6	近江国甲可郡 藤部郷墾田野 地賣買券	天平勝 宝3.8.2	751. 08.2	近江	奥	国印20	三513～ 514	東寺文書 禮		介従五位 下熊凝朝 臣五百嶋	少掾正六位上 播美朝臣興人	皇外少目 正七位上 穴太史縣		医師小初 位上物部 口連口
7	越前国公験	天平勝 宝7.3.9	755. 03.09	越前			四49～50	大学本小 檀9	守従五位 下栗朝臣 奈勢万呂	口六位上 行介高橋 朝臣子老	従六位上 行藤大伴 宿祢深足	正七位上 行大目田 邊史〈朝 集使〉		
8	阿波国名方郡 新島庄券	天平勝 宝8.11.5	756. 11.05	阿波	奥	国印12	四206～ 207	東南院文 書3-21	外従五位 下行守 上毛野君 〈朝集使〉		正六位上 行藤三国 真人百足			
9	東大寺鎮飛騨 坂所公験案	天平 勝宝 8.12.13	756. 12.13	大和	奥		二十五 203～204	筒井英俊 氏所藏		従五位下 行介大倭 伊美吉束 也		正七位上 行大目船 連心麻呂		
10	摂津国島上郡 水無瀬絵図奥 書	天平 勝宝 8.12.16	756. 12.16	摂津	奥	国印6	四208		従三位行 大夫文室 真人智努			正七位下 行少属德 積臣牛養		
11	東大寺越中国 諸郡庄園総券	天平 宝字 3.11.14	759. 11.14	越中	奥	国印205	四375～ 392	東南院文 書3-28	従五位上 行守王 朝集使〉	正六位上 行介栗田 朝臣男玉	正六位上 行藤三嶋 縣主宗麻 呂	正八位上 行目小野 朝臣〈大 帳使〉		

No.	文書名	年月日		国判		文書の所在		位署							
		和暦	西暦	国名	位置	印	大日古	所属	日下	①長官	②次官	③判官	④主典	⑤その他	
12	東大寺開田越前国足羽郡葉置村地図奥書	天平宝字3.12.3	759.12.03	越前	奥	国印7	四383			守從五位下藤原惠美朝臣(調集使)	正六位上行介安倍朝臣廣人	從五位下行員外介長野連(在京)	從六位下行據平群朝臣虫麿	從七位上行大目上毛野公(暇)	
13	摂津国西生郡美努郷庄地賣買券	天平宝字5.1.28?	761.01.28?	摂津	奥		四448～449	東南院文書4-7		從四位下行大夫佐伯宿祢今毛人		正六位上行大進勳十二等国連	正六位上行少進勳十二等海大養(宿祢)	正七位上行少屬土師宿祢道長	
14	摂津国安宿王家家地倉賣買券	天平宝字5.3.7	761.03.07	摂津	奥		四451～452	東南院文書4-7		從四位下行大夫佐伯宿祢今毛人		正六位上行大進勳十二等国連子老	正六位上行少進勳十二等海大養宿祢音依	正八位下行少屬安倍朝臣比等	
15	越前国司公驗	天平宝字8.2.9	764.02.09	越前		国印30	五476～477	東南院文書3-14	正七位下行大目王叙忠	守從五位下惠美朝臣	外從五位下行介高丘連比良麻呂	正六位上行據尾張連豐人		正七位下行少目大伴宿祢	
16	大和国十市郡池上郷屋地賣買券	天平神護1.8.16	765.08.16	大和	奥	国印4、十市郡印46	四520～522	東南院文書4-付録6	從七位下行大目馬卿夷人	從五位下行介息長丹生真人大国	從五位下行介高丘連比良麻呂	正七位上行少據掃守田卿馬養			
17	越前国足羽郡司解	天平神護2.9.19	766.09.19	越前	奥	国印4、足羽郡印34	五543～544	東南院文書3-15		從五位下行介多治比真人長野	從五位下行介多治比真人長野	正六位上行據佐味朝臣吉備万呂			
18	越前国足羽郡司解	天平神護2.9.1	766.09.1?	越前	奥	国印4、足羽郡印20	五544～545	東南院文書3-16		從五位下行介多治比真人長野	從五位上行守近衛少将兼員外介弓削宿祢牛養	正六位上行據佐味朝臣口口			
19	越前国使等解	天平神護2.10.21	766.10.21	越前	奥		五617～627	東南院文書3-17		從五位下行介多治比真人	從五位上行守近衛少将兼行員外介弓削宿祢	正六位上行據佐味朝臣			
20	香山薬師寺鎮三綱牒	神護景雲4.4.3	770.04.03	摂津	奥		五701～703	東南院文書4-7		大夫正五位上百濟王理伯		正六位上行少進高志連和万呂	正六位上行少進刑部大山鳥連高国		

【表5】

No.	文書名	年月日		宛所	印	文書の所在		位置						
		和暦	西暦			大日古	所属	日下	①	②	③	④	⑤	
1	越前国使等解	天平勝宝7.5.3	756.05.03	(造東大寺司)		四52～58	尊勝院文書	田使曾祢連弟麻呂	足羽郡大領生江臣東人	勘史生安都宿祢雄足				
2	相模国朝集使解	天平勝宝8.2.6	757.02.06	(造東大寺司)		四114～115	薬師院文書	雄掌足上郡主帳代丈部人上	鎌倉郡司代外從八位上勲十等君子《伊勢万呂》	御浦郡司代太田部直國成	国司史生正八位下茨田連薩毛智	「長官佐伯宿祢今毛人」		「主典葛井連根道」
3	越前国使等解	天平宝字1.11.12	757.11.12	(造東大寺司)		四246～250	東南院文書3-11	專當田使曾祢連乙万呂	勘受収納坂井郡散仕阿刀僧	知足羽郡大領生江臣東人	国史生安都宿祢雄足			
4	越前国使等解	天平宝字1.11.12	757.11.12	(造東大寺司)		四250～252	東南院文書3-12	坂井郡司散仕阿刀僧	足羽郡大領生江臣東人	国史生安都宿祢雄足				
5	越前国使等解	天平宝字1.11.12	757.11.12	(造東大寺司)		四252～253	東南院文書3-12	足羽郡大領生江臣東人	国史生安都宿祢雄足					
6	越前国使等解	天平宝字1.12.23	757.12.23	(造東大寺司)		四254～255	東南院文書3-12	越前国史生安都宿祢雄足						
7	愛智郡司解	天平宝字6.6.4	762.06.04	(造石山寺所→造東大寺司)		十六398	統修43①裏	子弟依智秦公長万呂	大領從七位上依智秦公門守	使秦足人	国使慈賀团少毅外從八位上吉身臣三田次			
8	愛智郡司解	天平宝字6.7.9	762.07.09	(造石山寺所→造東大寺司)		十六399	統修43①裏	子弟依智秦公長万呂	大領從七位上依智秦公門守	少領外從八位下秦大藏忌寸廣男	主帳外少初位下服部直綱公	使秦忌寸足人		国使慈賀团少毅外從八位下吉身臣三田次
9	愛智郡司解	天平宝字6.9.28	762.09.28	(造石山寺所→造東大寺司)		十六394～395	統修40裏		大領從七位上依智秦公門守	国使慈賀团少毅外從八位上吉身臣三田次	造寺司使勝屋主			
10	愛智郡司解	天平宝字6.10.15	762.10.15	(造石山寺所→造東大寺司)		十六393～394	統修40裏		大領從七位上依智秦公門守	少領外從八位下秦大藏忌寸廣男	造寺司使勝屋主	国使少毅外從八位上吉身臣三田次		
11	愛智郡司解	天平宝字6.10.16	762.10.16	(造石山寺所→造東大寺司)		十六392～393	統修40裏		大領從七位上依智秦公門守	少領外從八位下秦大藏忌寸廣男	国使少毅外從八位上吉身臣三田次	造寺司使勝屋主		
12	□智郡司解	天平宝字6.10.17	762.10.17	(造石山寺所→造東大寺司)		十六393	統修40裏		大領從七位上依智秦公門守	国使慈賀团少毅外從八位上吉身臣□□□	造寺司使勝屋主			
13	出雲国員外掾大宅朝臣船人藤	宝龜3.8.11	772.08.11	国師務所		五389	薬師院文書	出雲国員外掾正七位上行大宅朝臣船人						

【表6】

No.	文書名	年月日		印	巻一頁	文書の所在	位置						
		和暦	西暦				日下	①長官	②次官	③判官	④主典		
1	阿波国司解	承和7.6.25	840.06.25	国印(15)	1-66	東南院文書 3-23	大初位上 守少目神 服宿禰(去 年貢調使)	守(闕)	從五位下 守右近衛 少將兼行 介藤原朝 臣在京	正六位下 行權文室 朝臣「雄 道」		正七位上 行大目宮 原宿禰(承 和四年貢 調使)	
2	因幡国司解	承和9.7.20	842.07.20	国印(28)	1-72	東南院文書 3-27	正八位上 行大目紀 朝臣「欄 清」	從五位上 行内蔵頭 兼守藤原 朝臣「在 京」	從五位下 行權介藤 原朝臣「好 雄」	正六位上 行權掾尾 張「大家 麿」	從七位下 守掾路真 人「安仁」	正六位上 行少目秦 忌寸「入 部」	
3	因幡国司解	承和9.7.24	842.07.24	国印(100以 上)	1-74	東南院文書 3-27	正八位上 行大目紀 朝臣「欄 清」	從五位上 行内蔵頭 兼藤原朝 臣「在京」	從五位下 行權介藤 原朝臣「好 雄」	正六位上 行權掾尾 張「大家 麿」	從七位下 守掾路真 人「安仁」	正八位上 行少目秦 忌寸「入 部」	
4	讃岐国司解	貞觀9.2.16	867.02.16	国印(86)	1-152	北白川宮御 所蔵文書	正六位上 行大目秦 忌寸「安 統」	參議右衛 門督正四 位上兼行 守藤原朝 臣在京	主殿頭從 五位上兼 行權介富 麻真人在 京	從五位下 行左近衛 將監兼權 掾藤原朝 臣在京	從六位上 行掾高階 真人	正六位上 行權大目 土師宿禰	正六位下 行少目阿 岐奈臣
5	因幡国司解	延喜5.11.2	905.11.02	国印(数不 明)	1-196	東南院文書 4-2	從七位上 行大目阿 閑臣	權守從五 位下源朝 臣	從五位下 行權介藤 原朝臣	正六位上 行權掾尾 張「河 主」	從七位上 行掾藤原 朝臣	權大目大 初位上土 師	正七位上 行少目麻 田連
6	大和国司解	長保1.8.27	999.08.27	なし	2-385	三條家本北 山抄裏文書	正六位上 行少目葛 井宿禰	大學頭兼 守從五位 上源朝臣 (花押)	從五位下 行介橘朝 臣	正六位上 行權大掾 石山宿禰	正六位上 行少掾宗 岳朝臣		
7	大和国司解 (案)	寛弘9.6.8	1012.06.08		2-467	成實堂文書	正六位上 行少目葛 木宿禰	正四位下 行左大弁 權守藤原 朝臣	從五位下 介平朝臣	正六位行 權大内蔵 宿禰春忠			
8	備前解(案)	長和4.4.21	1015.04.21		10-補 164	前田家本年 中行事秘抄 裏書	從七位上 少目	從五位上 守大江朝 臣		正六位上 掾	正六位上		
9	伊賀守請文 (案)	永承4.9.10	1049.09.10		3-673	東大寺文書 4-6	伊賀守藤 (在判)						
10	伊賀守請文 (案)	永承4.11.22	1049.11.22		10-補9 46	東大寺文書 4-6	伊賀守藤 原「在判」						
11	山城解	天喜2.5.7	1054.05.07	なし	3-715	石崎直矢氏 所蔵文書	正五位下 行大蔵大 輔兼大介 藤原朝臣 「為資」						
12	美濃守請文 (案)	天喜2.7.28	1054.07.28		3-719	東南院文書 7-6、鹿田 静七氏所蔵 文書	美濃守「在 判」						
13	伊賀守請文	天喜3.10.9	1055.10.09	なし	3-732	東大寺文書 4-8	伊賀守小 野守経 (代)						

No.	文書名	年月日		印	巻一頁	文書の所在	位置						
		和暦	西暦				日下	①長官	②次官	③判官	④主典		
14	伊賀守請文	天喜4.1.11	1056.11.11	なし	3-820	東大寺文書 4-8	伊賀守「小野守経」 (上)						
15	美濃解(案)	天喜5.10.10	1057.10.10		3-865	東南院文書 7-6	正六位上行大掾丸部宿禰(在名)	従四位上行大掾藤原朝臣(在判)	従五位下行介宮道朝臣(在判)				
16	美濃解(案)	康平4.閏8.20	1061.閏8.20		3-974	東南院文書 7-6		正四位行守源朝臣(在判)	従五位下行介宮道朝臣	正六位上行大掾丸部(在判)			
17	美濃解(案)	康平4.1.30	1061.1.30		3-977	東南院文書 7-6		正四位下行守源朝臣	正五位下行介宮道朝臣	正六位上行大掾丸部宿禰			
18	美濃解(案)	延久3.8.11	1071.08.11		3-1065	内閣文庫所蔵美濃国古文書		従四位上行藤原朝臣(在判)	従五位下行介各務宿禰(在判)	正六位上行大掾藤原朝臣(在判)			
19	美濃解(案)	延久4.9.13	1072.09.13		3-1085	東南院文書 7-6		正四位下行守藤原朝臣隆経	従五位下行介各務宿禰良遠				
20	山城解	永保1.5.17	1081.05.17	なし	4-1184	石崎直矢氏所蔵文書	守従五位下源朝臣長俊						
21	伊賀解	永保3.12.29	1083.12.29	なし	4-1205	東大寺文書 4-4	大目正六位上行清原位上清原「成行」	□兼守藤原朝臣「清家」					
22	丹波解(案)	康和2.2.19	1100.02.19		4-1426	東寺百合文書ウ	正六位上行少目藤井宿禰重時	正四位下行木工頭兼守高階朝臣為章		正六位上行大掾清原真人守行			
23	丹波解(案)	康和2.8.16	1100.08.16		4-1433	東寺百合文書ウ	従七位上行藤井宿禰重時	正四位下行木工頭兼丹波守高階朝臣為章		正六位上行大掾清原真人守行			
24	丹波解(案)	康和4.4.25	1102.04.25		4-1481	東寺百合文書ウ	従七位上行藤井宿禰重時	正四位下行木工頭兼守高階朝臣為章		正六位上少掾清原真人守行			
25	丹波解(案)	康和4.10.23	1102.10.23		4-1504	白河本東寺百合文書47	少目従七位上	正四位下行木工頭兼守高階朝臣為章		正六位上行掾			
26	伊賀解(案)	長治2.8.16	1105.08.16		4-1647	狩野亨吉氏蒐集文書	目(闕)	正五位下行守藤原朝臣「孝清」		正六位上行少掾安倍朝臣「恒貞」			
27	遠江守請文(案)	永久1.10.14	1113.10.14		5-1799	東大寺國書館本宗性筆唯識論第五卷問答抄紙背	遠江守源基俊						

No.	文書名	年月日		印	巻－頁	文書の所在	位置						
		和暦	西暦				日下	①長官	②次官	③判官	④主典		
28	近江解(案)	永久6.2.26	1118.02.26		5-1885	東寺百合文書ウ		正四位下 右馬頭兼 皇后宮亮 守藤原朝臣「経忠」					
29	伊賀解(案)	保安3.11.25	1122.11.25		5-1974	東大寺文書4-5	正六位上 行守高階 朝臣為重						
30	紀伊守請文(案)	長承2.10.23	1133.10.23		10-補211	根来要書下	守源為長 (請文)						
31	相模解(案)	長承3.閏12.23	1034.閏12.23		5-2312	相模国大庭御厨古文書		守従五位下藤原朝臣隆盛					
32	伊予守請文	保延1.6.3	1135.06.03	なし	5-2325	白河本東寺百合文書59	伊豫口						
33	近江守請文(案)	保延5.2.8	1139.02.08		5-2403	醍醐雜事記12	近江守憲方 (請文)						
34	相模解(案)	保延7.6.	1141.06.		5-2445	相模国大庭御厨古文書		従五位上行治部少輔兼守春宮權大進平朝臣範家					
35	摂津守請文	久安6.11.8	1150.11.08	なし	6-2698	京都大学所蔵兵範記久安三年春巻裏文書	摂津守俊経 (草)						
36	山城守請文	保元1.12.16	1156.12.16	なし	6-2864	三鈿寺文書	山城守大江資成 (請文)						
37	大和守請文	保元3.11.16	1158.11.16	なし	6-2956	東大寺文書4-42	大和守基盛 (請文)						
38	伊豆守請文	仁安3.9.17	1168.09.17	なし	7-3471	陽明文庫所蔵兵範記仁安二年十一月巻裏文書	伊豆守仲綱 (請文)						
39	山城守請文	仁安3.11.9	1168.11.09	なし	10-5048	東南院文書7-8	山城守藤原信家 (請文)						
40	淡路守請文	仁安4.8.4	1169.08.04	なし	9-4853	陽明文庫所蔵兵範記仁安四年夏巻裏文書	淡路守経正 (上)						
41	伊賀守請文	安元1.12.14	1175.12.14	なし	7-3730	東大寺文書4-4	伊賀守信平 (請文)						
42	紀伊守請文(案)	治承2.8.28	1178.08.28		8-3857	尊経閣所蔵文書	紀伊守為盛						

【表7】

No.	文書名	年月日		宛所	印	巻－頁	文書の所在	日下	①長官		②次官		③判官		④主典		⑤その他
		和暦	西暦						守文室朝臣「宮田鷹」	守文室朝臣「宮田鷹」	介王	権高道宿禰氏雄	権高道宿禰氏雄	大目大秦公宿禰	権大目管生朝臣繼足		
1	筑前国牒(案)	承和8.1.16	841.01.16	観世音寺		1-67	尊勝院文書	少目大石村主田折鷹	守文室朝臣「宮田鷹」	介王		権高道宿禰氏雄		大目大秦公宿禰	権大目管生朝臣繼足		
2	阿波国牒	承和11.10.11	844.10.11	東大寺衙	国印(26)	1-75	東南院文書3-22	少目坂本朝臣「禰繼」	守源朝臣「在京」	介藤原朝臣「関主」		権藤原朝臣「興世」		大目弓削宿禰			
3	筑前国牒(案)	貞観10.2.23	868.02.23	観世音寺		1-157	蜂須賀侯爵所蔵文書	少目忍海造為秀	守紀朝臣恒身	介永原朝臣	権介長岑宿禰恒範	権興世朝臣	権紀朝臣	大目大中臣朝臣松守	権大目刑部造伯造		
4	丹波国牒	延喜15.10.22	915.10.22	東寺伝法供家	国印(22)	1-213	東寺文書禮	少目高橋	守源朝臣「等」	介尾張連		権権橋	権多治	大目物部	権少目山		
5	大和国片牒	延長4.3.10	926.03.10	弘福寺衙	国印(15)	1-224	東寺文書禮	大目長背	守菅原朝臣「宣義」	権介當麻宿禰		権大掾置始	大掾文淵	権大目多			
6	上野国牒	延長6.5.9	928.05.09	(東大寺)衙	国印(17)	1-228	菅孝次郎氏所蔵文書	権少目久米		介藤原朝臣(草名)		大掾藤原「連江」	少掾清科	大目機井	少目伊福	少目矢作	
7	丹波国牒	承平2.9.22	932.09.22	東寺伝法供家	国印(26)	1-240	市鳥謙吉氏所蔵文書	権大目長岑	守藤原朝臣「忠文」	介藤原朝臣	権介藤原朝臣	権孫山田		大目秦			
8	因幡国牒	天慶4.2.2	941.02.02	東大寺衙	国印(19)	1-252	東南院文書3-46	権大目凡川内	権守王	守滋野朝臣「有城」				大目櫛前	権大目凡少臣	目中	
9	美濃国牒(案)	延久4.9.22	1072.09.22	東大寺政所衙		3-1086	東南院文書7-6		正四位下行守藤原朝臣隆経	從五位下行介各務宿禰良遠							
10	越前国牒	承保2.9.22	1075.09.22	東大寺衙	国印(14)	3-1119	東南院文書5-3		守從五位源朝臣「頼仲」	從五位下行介豊原朝臣「弘国」							
11	筑前国牒(案)	大治2.11.10	1127.11.10	観世音寺衙		5-2110	東大寺文書4-32	公文預秦末恒	少貳兼大介藤原朝臣「在判」	権介多治比真人頼重		権藤原恒近	掾清原末時				
12	大隅国牒(案)	永承2.8.29	1161.08.29	台明寺衙		7-3163	台明寺文書					権大掾建部「在判」	権大掾建部「在判」	目大中臣「在判」			国司代勾當源「在判」

【表8】

No.	文書名	年月日		宛所	印	巻一頁	文書の所在	位署			
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
1	播磨符(案)	延暦12. 2.29	793. 02.29	赤穂郡 (司力)内		1-7	東大寺文書3-6	介笠朝臣江人	大掾多治比真 人清見	少掾大伴宿禰 国守	少目爪工造三 仲
2	伊勢符	承和12. 11.15	845. 11.15	多気・飯 野両郡司	不明印 (8)	1-78	東寺文書禮 儀部	正五位下行守 右近衛少将從 五位下兼介坂 岑宿禰「高名」	從六位下行大 掾紀朝臣(草 名)		
3	尾張符(案)	承和14. 閏3.14	847. 閏3.14	愛智郡司 并熱田名 神主祝宮 麿等		1-84	熱田神宮古文 書	介有道宿禰氏 道			
4	尾張符(案)	嘉祥3. 3.22	850. 03.22	愛智郡司		1-97	熱田神宮古文 書	守滋野朝臣 (在京)	掾伴宿禰		少目置部 (使)
5	筑後符	斉衡3. 6.19	856. 06.19	口名神御 厨	国印 (11)	9-4469	高良神社文書	口田真人「虎 吉」(花押)	掾八多朝臣奏 口	大目秦忌寸 [桑田口]	少目建部公 臣
6	(河内)符(案)	延喜1. 11.7	901. 11.07	口郡司		1-185	唐招提寺文書	口源朝臣和	權大掾小野朝 臣	權大目道守	
7	大和符(案)	永祿2. 12.9	990. 12.09	宇治郡司		2-342	彰考館本柴山 寺文書	守藤原朝臣 (在御判)			
8	紀伊符(案)	正暦4. 8.28	993. 08.28	在田郡司		2-357	高野山文書	守菅原朝臣 (在判)	介藤原	掾 日置	權大目紀 伴 紀
9	近江符(案)	長保3. 12.7	1001. 12.07	野洲南郡 司		2-419	御府文書	大介藤原朝臣 (在署)			
10	筑前符(案)	寛弘2. 11.15	1005. 11.15	糟屋西郷 司		2-442	内閣文庫所藏 文書	少貳兼大介藤 原朝臣(永道)			
11	和泉符(案)	寛弘9. 1.22	1012. 01.22	諸郡司		2-462	田中忠三郎氏 所藏文集	守源朝臣			
12	筑前符(案)	長和3. 2.19	1014. 02.19	嘉麻南郷 司		2-476	尊勝院文書	少貳兼大介藤 原朝臣(在判)			
13	筑前符	治安2. 2.20	1022. 02.20	夜須東郷 司	国印 (34)	2-486	石清水文書	少貳兼大介平 朝臣(花押)			
14	筑前符	治安2. 2.20	1022. 02.20	夜須東郷 司	国印 (12)	2-487	石清水文書	少貳兼大介平 朝臣(花押)			
15	筑後符(案)	治安3. 7.13	1023. 07.13	郡郡司		9-4606	宇佐神領大鏡	大介菅野朝臣 (在判)			
16	筑前符(案)	治安4. 4.23	1024. 04.23	嘉麻南郷 司		2-498	尊勝院文書	少貳兼大介平 朝臣(在判)			
17	大隅庁宣(案)	長久2. 11.12	1041. 11.12	贈於郡司		2-590	台明寺文書	大介惟宗朝臣 (在御判)			
18	大隅符(案)	長久4. 8.11	1043. 08.11	贈於郡司		2-613	台明寺文書				
19	大隅符(案)	長久6. 8.8	1045. 08.08	贈於郡司		2-620	台明寺文書	大介惟宗朝臣 (在御判)			
20	伊賀符(案)	永承3. 閏1.3	1048. 閏1.03	名張郡司		3-653	東大寺文書4-6	大介藤原朝臣 (在判)			



No.	文書名	年月日		宛所	印	巻－頁	文書の所在	位置			
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
21	伊賀符(案)	永承3. 閏1.3	1048. 閏1.03	名張郡司		3-654	東大寺文書4-6	大介藤原朝臣 (在判)			
22	伊賀庁宣(案)	永承3. 閏1.17	1048. 閏1.17	名張郡司		3-658	東大寺文書4-6	大介藤原朝臣 (在判)			
23	伊賀符(案)	永承6. 8.22	1051. 閏1.17	名張郡司		3-691	東大寺文書4-6	大介藤原朝臣 (在判)			
24	美濃符(案)	永承7. 11.10	1052. 11.10	厚見郡司		3-696	東大寺文書 4-12	大介高階朝臣 (在国判)			
25	安芸庁宣	天喜1. 2.5	1053. 02.05	高田郡	国印(3)	3-699	厳島神社文書	大介藤原朝臣 (草名)			
26	大和庁宣(案)	天喜2. 11.3	1054. 11.03	平群郡検 田所		3-721	東大寺文書 4-46	守藤原朝臣 (在判)			
27	美濃庁宣(案)	天喜2. 11.17	1054. 11.17	東大寺領 庄々司		3-722	東大寺文書2-5	大介高階朝臣 (在国判)			
28	大隅庁宣(案)	天喜3. 7.25	1055. 07.25	贈於郡司		3-726	台明寺文書	大介高橋朝臣 (在御判)			
29	伊賀庁宣	天喜3. 12.9	1055. 12.09	名張郡田 堵久富	国印 (17)	3-750	百巻本東大寺 文書四十四號	大介小野朝臣 (花押)			
30	伊賀庁宣	天喜4. 3.28	1056. 03.28	黒田和司	国印 (10)	3-782	東南院文書4- 附7	大介小野朝臣 (花押)			
31	伊賀符(案)	天喜5. 6.28	1057. 06.28	名張郡司		3-859	東南院文書2-1	大介小野朝臣			
32	伊賀符(案)	天喜5. 6.28	1057. 06.28	名張郡司		3-860	東南院文書2-1	大介小野朝臣			
33	伊賀庁宣	天喜6. 1.8	1058. 01.08	名張郡司	国印 (16)	3-881	百巻本東大寺 文書四十四號	大介小野朝臣 (花押)			
34	大隅庁宣(案)	康平3. 2.26	1060. 02.26	贈於郡司		3-951	台明寺文書	大介内蔵朝臣 (在御判)			
35	美濃符(案)	康平4. 閏8.20	1061. 閏8.20	安八郡司		3-975	内閣文庫所蔵 美濃国古文書	大介源朝臣			
36	石見庁宣	康平6. 11.3	1063. 11.03	(清原頼 行)	国印(5)	3-990	久利文書	大介清原真人 (花押)			
37	美濃符(案)	治暦2. 2.18	1066. 02.18	安八・厚 見阿郡司		3-999	東南院文書7-6	中宮亮兼大介 源朝臣 (在判)			
38	大隅庁宣(案)	延久1. 2.15	1069. 02.15	贈於郡司		3-1036	台明寺文書	大介藤原朝臣 (在御判)			
39	伊賀庁宣	延久1. 閏10.11	1069. 10.11	東大寺玉 瀧御仙司	国印(8)	3-1041	東南院文書3-5	大介藤原朝臣 (花押)			
40	美濃符(案)	延久3. 7.22	1071. 07.22	安八・厚 見阿郡司		3-1062	内閣文庫所蔵 美濃国古文書	大介藤原朝臣 (在判)			
41	安芸符	延久4. 9.10	1072. 09.10	三田郷	なし	3-1084	厳島神社文書	大介藤原朝臣 (花押)			
42	伊賀庁宣(案)	承保2. 2.26	1075. 02.26	名張郡司		3-1108	三田地志巻 106	大介藤原朝臣 (在判)			

No.	文書名	年月日		宛所	印	巻一頁	文書の所在	位置			
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
43	美濃庁宣(案)	承保3. 2.24	1076. 02.24	留守所		3-1127	内閣文庫所蔵 美濃国古文書	大介藤原朝臣 (在判)			
44	美濃符(案)	承保3. 3.26	1076. 03.26	安八・厚 見阿郡司		3-1129	内閣文庫所蔵 美濃国古文書	大介藤原朝臣 (在判)			
45	筑前庁宣(案)	承暦2. 3.22	1078. 03.22	上座郡司		10-4943	一誠堂待賣文 書	大介藤原朝臣 (在判)			
46	安芸庁宣	承暦2. 9.2	1078. 09.02	三田・風 早岡郷	国印(3)	3-1150	蔵島神社文書	大介源朝臣 (花押)		大掾垂水 (花 押)	
47	大和庁宣	承暦2. 11.10	1078. 11.10	高市北郷 司	国印(4)	3-1156	書陵部所蔵谷 森文書	大介平朝臣 (花押)			
48	伊賀庁宣	永保3. 12.20	1083. 12.20	柘植郷収 納所	なし	4-1203	東南院文書3-5	大介藤原朝臣 (花押)			
49	筑前庁宣(案)	応徳1. 9.11	1084. 09.11	上座郡司		4-1216	百巻本東大寺 文書五十號	少貳兼大介源 朝臣 (在判)			
50	筑前庁宣(案)	応徳1. 9.23	1084. 09.23	上座郡司		10-4951	一誠堂待賣文 書	少貳兼大介源 朝臣 (在判)			
51	讃岐庁宣	応徳1. 11.7	1084. 11.07	善通寺所 司等	なし	4-1221	東寺百合文書 あ	大介藤原朝臣 (在判)			
52	安芸符	応徳2. 2.16	1085. 02.16	高田郡	国印(4)	4-1229	蔵島神社文書	大介源朝臣 (花押)	権介平	掾佐伯	
53	伊賀庁宣(案)	応徳3. 閏2.12	1086. 閏2.12	名張郡司		4-1246	内閣文庫所蔵 伊賀国古文書	太皇太后宮権 大進兼大介藤 原朝臣 (在判)			
54	河内庁宣(案)	寛治1. 5.22	1087. 05.22	石川東西 条・錦 部・古市 郡等司		4-1254	観心寺文書	守平朝臣 (在 判)			
55	近江符	寛治1. 10.	1087. 10.	志賀郡司	なし	4-1256	石山寺文書	大介藤原朝臣 (花押)			
56	伊賀庁宣(案)	寛治1. 11.3	1087. 11.03	名張郡司		4-1257	内閣文庫所蔵 伊賀国古文書	太皇太后宮権 大進兼大介藤 原朝臣 (在判)			
57	伊賀庁宣(案)	寛治2. 3.16	1088. 03.16	留守所		4-1259	村井敬義氏本 東大寺古文書	大介源朝臣 (在判)			
58	伊賀庁宣(案)	寛治2. 6.23	1088. 06.23	留守所		4-1262	内閣文庫所蔵 伊賀国古文書	大介小槻宿禰 (在判)			
59	伊賀庁宣(案)	寛治2. 7.13	1088. 07.13	留守所		4-1263	内閣文庫所蔵 伊賀国古文書	大介小槻宿禰 (在判)			
60	伊賀庁宣(案)	寛治2. 10.30	1088. 10.30	留守所		4-1267	内閣文庫所蔵 伊賀国古文書	大介小槻宿禰 (在判)			
61	伊賀庁宣(案)	寛治3. 10.	1089. 10.	留守所		4-1281	醍醐雜事記13	守藤原朝臣 (在判)			
62	安芸庁宣	寛治5 .4.10	1091. 04.10	田所	国印(4)	4-1293	芸藩通志139 田所伊織文書	大介藤原朝臣 (花押)			

No.	文書名	年月日		宛所	印	巻一頁	文書の所在	位置			
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
63	筑前庁宣(案)	寛治6.9.5	1092.09.05	上座郡司		4-1312	百巻本東大寺文書五十號	少武兼大介藤原朝臣(在判)			
64	筑前庁宣(案)	寛治6.10.9	1092.10.09	上座郡司		4-1313	百巻本東大寺文書五十號	少武兼大介藤原朝臣(在判)			
65	筑前庁宣(案)	寛治6.11.26	1092.11.26	上座郡司		4-1315	百巻本東大寺文書五十號	少武兼大介藤原朝臣(在判)			
66	日向符(案)	寛治7.8.29	1093.08.29	田島院司		4-1320	八幡宇佐宮神領大鏡	大介中原朝臣(在判)	権介八多(在判)	権介早部(在判)	
67	伊賀庁宣(案)	寛治8.12.10	1094.12.10	名張郡司		4-1332	内閣文庫所蔵伊賀国古文書	大介権宗朝臣(在判)			
68	美濃庁宣(案)	嘉保3.5.28	1096.05.28	留守所		4-1355	内閣文庫所蔵伊賀国古文書	大介源朝臣(在判)			
69	安芸庁宣	嘉保3.6.	1096.06.	高田郡	国印(5)	4-1357	蔵島神社文書	大介藤原朝臣(花押)			
70	安芸庁宣	嘉保3.12.26	1096.12.26	高田郡	国印(5)	4-1366	蔵島神社文書	大介藤原朝臣(花押)			
71	安芸庁宣	永長2.3.5	1097.03.05	高田郡	国印(5)	4-1370	蔵島神社文書	大介藤原朝臣(花押)			
72	丹波庁宣	永長2.3.20	1097.03.20	留守所	なし	4-1371	東寺百合文書こ	木工頭兼大介高階朝臣(花押)			
73	大和庁宣	康和1.12.13	1099.12.13	在庁官人并郡司等	なし	4-1420	陽明文庫所蔵柴山寺文書	内匠頭兼寺藤原朝臣(花押)			
74	丹波庁宣	康和4.4.19	1102.04.19	留守所	なし	4-1479	東寺百合文書ホ	大介高階朝臣(花押)			
75	伊賀庁宣(案)	康和4.9.3	1102.09.03	名張郡司		4-1497	内閣文庫所蔵伊賀国古文書	大介高階朝臣(在判)			
76	丹波庁宣	康和4.9.6	1102.09.06	留守所	なし	4-1499	東寺百合文書ホ	大介高階朝臣(花押)			
77	近江庁宣	康和4.10.15	1102.10.15	蒲生上郡司	なし	4-1503	願泉寺文書	大介藤原朝臣(花押)			
78	丹波庁宣	康和5.8.14	1103.08.14	留守所	なし	4-1522	東寺百合文書こ	大介高階朝臣(花押)			
79	丹波庁宣	康和5.8.21	1103.08.21	東寺領大山庄下司	なし	4-1524	東寺百合文書こ	大介高階朝臣(花押)			
80	河内庁宣(案)	長治2.10.	1105.10.	留守所		4-1650	観心寺文書	守津守宿禰(御判)			
81	摂津庁宣	嘉承2.12.	1107.12.	八郡郡司并書生津守永行	なし	10-補37	九條家文書	文章博士兼守菅原朝臣(花押)			
82	伊豆庁宣	嘉承3.1.25	1108.01.25	(散位伊豆宿祢国盛)	なし	4-1685	矢田部文書	介大江朝臣(花押)			
83	河内庁宣(案)	天元1.12.	1108.12.	錦部郡司		4-1701	観心寺文書	守藤原朝臣(御判)			

No.	文書名	年 月 日		宛 所	印	巻－頁	文書の所在	位 署			
		和 暦	西 暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
84	加賀庁宣(案)	天永1. 6.12	1110. 06.12	留守所		4-1727	醍醐雜事記13	守高階朝臣 (在判)			
85	河内庁宣(案)	天永1. 10.	1110. 10.	錦部郡司		4-1734	観心寺文書	守橘朝臣〈御 判〉			
86	近江庁宣	天永1. 11.17	1110. 11.17	蒲生上郡 司	なし	4-1736	尊経閣所蔵文 書	大介藤原朝臣 (花押)			
87	山城庁宣	天永2. 1.20	1111. 01.20	葛野東寺 御領所田 堵等	なし	4-1740	東寺文書禮	大介藤原朝臣 (花押)			
88	近江庁宣(案)	天永3. 3.	1112. 03.	高嶋南郡 司		4-1767	東洋文庫所蔵 民経記天福元 年五月卷裏文 書	大介藤原朝臣 (在判)			
89	河内庁宣(案)	天永3. 10.	1112. 10.	錦部郡司 等		4-1777	観心寺文書	守清原真人 (御判)			
90	河内庁宣(案)	永久1. 8.7	1113. 08.07	錦部郡司		5-1798	観心寺文書	守藤原朝臣 (御判)			
91	伊賀庁宣(案)	永久2. 7.20	1114. 07.20	名張郡司		5-1807	内閣文庫所蔵 伊賀国古文書	大介源朝臣 (在判)			
92	丹波庁宣	永久3. 4.25	1115. 04.25	留守所	なし	5-1821	東寺百合文書 せ	大介藤原朝臣 (花押)			
93	丹波庁宣	永久4. 2.26	1116. 02.26	留守所	なし	5-1850	東寺百合文書 せ	右兵衛佐兼大 介藤原朝臣 (花押)			
94	河内庁宣(案)	元永 2.9.	1119. 09.	錦部郡司 等		5-1901	観心寺文書	守源朝臣〈御 判〉			
95	大隅庁宣	保安2. 10.11	1121. 10.11	祢寝院	国印(5)	5-1924	襦袢文書6	大介中原朝臣 (花押)			
96	某国庁宣(案)	保安2. 12.	1121. 12.	留守所		5-1928	里見忠三郎氏 所蔵文書	大介藤原朝臣 (花押)			
97	近江庁宣(案)	保安3. 3.25	1122. 03.25	愛智郡追 取納使		5-1962	書陵部本医心 方小児部25裏 文書	大介藤原朝臣 (花押)			
98	安芸庁宣	保安3. 12.9	1122. 12.09	田所	国印(5)	5-1977	芸藩通志139 田所伊織文書	大介兼皇后宮 権大進藤原朝 臣 (花押)			
99	伊賀符	保安3. 12.	1122. 12.		なし	5-1978	中村雅真氏所 蔵文書	口高階朝臣			
100	伊賀符	保安3. 12.	1122. 12.	口黒田	なし	5-1979	中村雅真氏所 蔵文書	大介高階朝臣			
101	日向庁宣(案)	保安4. 1.25	1123. 01.25			5-1981	日下部姓之系 図所載	大介權守朝臣			
102	河内庁宣(案)	保安4. 2.14	1123. 02.14	錦部郡司 等		5-1982	観心寺文書	守藤原朝臣 (御判)			

No.	文書名	年月日		宛所	印	巻一頁	文書の所在	位置			
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
103	近江庁宣(案)	保安4. 5.27	1123. 05.27	甲賀東郡 司		5-1991	蒲生文書	左中弁兼大介 藤原朝臣〈在 御判〉			
104	摂津庁宣(案)	保安5. 8.10	1124. 08.10	留守所		5-2012	醍醐雜事記13	主殿頭兼源朝 臣〈在判盛家〉			
105	豊前庁宣	保安5. 閏2.12	1124. 閏2.12	宇佐郡口	なし	10-4976	到津文書	守中原朝臣 〈花押〉			
106	美濃庁宣	天治1. 8.4	1124. 08.04	留守所	なし	5-2018	東南院文書 3-37	右衛門佐兼大 介藤原朝臣 〈花押〉			
107	近江庁宣	天治2. 8	1125. 08	愛智郡司	なし	10-4977	早稲田大学所 蔵文書	大介藤原朝臣 〈花押〉			
108	石見庁宣	大治1. 6.19	1126. 06.19	留守所	なし	5-2076	久利文書	大介兼押領知 主水正藤原朝 臣〈花押〉			
109	紀伊庁宣(案)	大治1. 8	1126. 08	那賀郡内 (司力)		5-2083	根来要書上	守藤藤原朝臣 〈在判〉			
110	伊賀庁宣(案)	大治1. 12	1126. 12	名張郡司		5-2100	内閣文庫所蔵 伊賀国古文書	大介源朝臣 〈在判〉			
111	伊賀庁宣(案)	大治2. 2.3	1127. 02.03	名張郡司		5-2102	内閣文庫所蔵 伊賀国古文書	大介源朝臣 〈在判〉			
112	山城庁宣	大治3. 6	1128. 06	乙訓郡司	なし	5-2117	関戸守彦氏所 蔵文書	大介藤原朝臣 〈花押〉			
113	遠江庁宣(案)	大治4. 5.13	1129. 05.13	留守所		5-2135	東大寺図書館 本宗性筆唯識 論第五卷問答 抄紙背	中務権大輔兼 守高階朝臣 〈在判〉			
114	某国庁宣	大治4. 10.15	1129. 10.15	留守所		5-2144	書陵部本医心 方小児部29裏 文書	右兵衛佐兼守 藤原朝臣〈花 押〉			
115	下総庁宣(案)	大治5. 12	1130. 12	相馬郡司		5-2176	櫟木文書	守 領使権守藤原 朝臣〈在判〉			
116	山城庁宣	大治6. 2	1131. 02	乙訓郡司	なし	5-2181	関戸守彦氏所 蔵文書	大介大中臣朝 臣〈花押〉			
117	近江庁宣(案)	天承1. 2.8	1131. 02.08	栗太北郡 司		10-4983	民経記貞永元 年間九月巻紙 背	大介藤原朝臣 〈在判〉			
118	伊賀庁宣(案)	天承1. 7.28	1131. 07.28	名張郡司 并百姓等		5-2202	東大寺文書4-1	大介源朝臣 〈在判〉			
119	紀伊庁宣(案)	天承1. 7	1131. 07	留守所		5-2203	根来要書上	守藤原朝臣 〈在判〉			
120	紀伊庁宣(案)	天承1. 10.14	1131. 10.14	留守所		5-2210	根来要書上	紀伊守藤原 朝臣〈在判〉			

No.	文書名	年月日		宛所	印	巻一頁	文書の所在	位置			
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
121	筑前庁宣(案)	天承1. 11.9	1131. 11.09	留守所		5-2213	東大寺文書 4-32	右京権大夫兼 少貳大介藤原 朝臣〈在御判〉			
122	越前庁宣(案)	長承1. 8.25	1132. 08.25	留守所		5-2235	醍醐雑事記12	右兵衛権佐兼 大介高階朝臣 〈在判盛章〉			
123	山城庁宣	長承1. 10.	1132. 10.	乙訓郡司	なし	5-2246	三鈿寺文書	守源朝臣〈花 押〉			
124	日向庁宣(案)	長承1. 10.	1132. 10.	(権介散 位)日下部 宿称尚 守)		9-4697	日下部姓之系 図	大介権守朝臣 〈在判〉			
125	近江庁宣(案)	長承2. 4.21	1133. 04.21	坂田南郡 司		5-2267	醍醐雑事記12	中宮亮兼大介 藤原朝臣〈在 判頭能〉			
126	伊賀庁宣(案)	長承2. 6.26	1133. 06.26	留守所		5-2279	内閣文庫所蔵 伊賀国古文書	中宮権大進兼 大介藤原朝臣 〈在判〉			
127	越前庁宣(案)	長承2. 9.21	1133. 09.21	留守所		5-2287	醍醐雑事記12	右兵衛権佐兼 大介高階朝臣 〈在判盛章〉			
128	紀伊庁宣	長承2.9. 09.	1133. 09.	留守所	なし	5-2288	三宝院文書38	守藤原朝臣 〈花押〉			
129	近江庁宣	長承2. 11.22	1133. 11.22	愛智郡善 田庄司	なし	10-4993	早稲田大学所 蔵文書	中宮亮兼大介 藤原朝臣〈花 押〉			
130	紀伊庁宣	長承2. 12.17	1133. 12.17	留守所	なし	5-2294	三宝院文書38	守藤原朝臣 〈花押〉			
131	山城庁宣	保延1. 12.11	1135. 12.11	乙訓郡司	なし	5-2334	三鈿寺文書	守藤原朝臣 〈花押〉			
132	河内庁宣(案)	保延2. 8.29	1136. 08.29	在庁官人 井佐言章 行朝臣		5-2348	醍醐雑事記12	守清原真人 〈在判俊資〉			
133	周防庁宣(案)	保延3. 12.8	1137. 12.08	留守所		5-2382	京都大学所蔵 東大寺文書	権大介藤原朝 臣〈在判〉			
134	近江庁宣	保延4. 5.	1138. 05.	愛智郡司	なし	10-5002	早稲田大学所 蔵文書	右衛門権佐兼 大介藤原朝臣 〈花押〉			
135	陸奥庁宣(案)	保延4. 10.26	1138. 10.26	岩瀬郡司 政光		5-2395	上遠野文書	大介鎮守將軍 兼押延使藤原 朝臣〈在御判〉			
136	越前庁宣(案)	保延4. 11.28	1138. 11.28	留守所		5-2400	醍醐雑事記12	右兵衛権佐兼 大介皇后宮権 大進高階朝臣 〈在判威章〉			

No.	文書名	年月日		宛所	印	巻一頁	文書の所在	位置			
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
137	越前庁宣(案)	保延5. 2.19	1139. 02.19	留守所		5-2405	醍醐雑事記12	大介高階朝臣 〈在判盛章〉			
138	近江庁宣	保延5. 11.	1139. 11.	愛智郡司	なし	10-5006	早稲田大学所 蔵文書	右衛門権佐兼 大介藤原朝臣 〈花押〉			
139	近江庁宣	保延6. 7.	1140. 07.	愛智郡司	なし	10-5009	早稲田大学所 蔵文書	右衛門権佐兼 大介藤原朝臣 〈花押〉			
140	加賀庁宣(案)	永治1. 8.4	1141. 08.04	留守所		6-2447	醍醐雑事記13	民部権少輔兼 守藤原朝臣 〈在判雅教〉			
141	越前庁宣(案)	康治1. 10.14	1142. 10.14	留守所		6-2483	醍醐雑事記12	皇后宮権大進 兼大介藤原朝 臣〈在判惟方〉			
142	紀伊庁宣(案)	康治1. 12.18	1142. 12.18	留守所		6-2492	根来要書上	斎院長官兼守 源〈在判〉			
143	越中庁宣	康治2. 5.7	1143. 05.07	留守所	なし	6-2513	八坂神社文書	守源朝臣〈花 押〉			
144	尾張庁宣(案)	天養1. 10.20	1144. 10.20	留守所		6-2540	圓覚寺文書	大介平朝臣			
145	薩摩庁宣(案)	天養3. 1.	1146. 01.	留主所		6-2559	薩藩旧記1国 分氏文書	大介藤原朝臣 〈在御判〉			
146	河内庁宣(案)	久安2. 7.3	1146. 07.03	留守所		6-2581	観心寺文書	守源朝臣〈御 判〉			
147	河内庁宣(案)	久安2. 11.12	1146. 11.12	留守所		6-2593	醍醐雑事記12	守源朝臣〈在 判季記〉			
148	河内庁宣(案)	久安3. 10.12	1147. 10.12	留守所		6-2630	醍醐雑事記12	守源朝臣〈在 判季範〉			
149	紀伊庁宣(案)	久安3. 10.	1147. 10.	留守所		6-2632	根来要書上	大介源朝臣 〈在判〉			
150	日向庁宣(案)	久安5. 7.	1149. 07.	留守所		6-2673	日下部姓之系 図所載	大介藤原朝臣 〈在判〉			
151	肥後庁宣(案)	久安6. 1.23	1150. 01.23	留守所		6-2686	阿蘇家文書	大介源朝臣 〈花押〉			
152	河内庁宣(案)	久安6. 8.4	1150. 08.04	留守所		6-2705	醍醐雑事記12	守高階朝臣 〈在判資奉〉			
153	越前庁宣(案)	仁平1. 2.24	1151. 02.24	留守所		6-2721	醍醐雑事記12	大介藤原朝臣 〈在判俊盛〉			
154	摂津庁宣	仁平1. 4.21	1151. 04.21	留守所	なし	6-2730	東寺百合文書 こ	守藤原朝臣 〈花押〉			
155	周防庁宣	仁平2. 7.	1152. 07.	(在庁官 人)	なし	6-2761	鳥居大路文書	権大介源朝臣 〈花押〉			
156	越前庁宣(案)	仁平2. 8.	1152. 08.	留守所		6-2769	醍醐雑事記12	大介藤原朝臣 〈在判〉			

No.	文書名	年月日		宛所	印	巻一頁	文書の所在	位署			
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
157	越前庁宣(案)	仁平2. 9.	1152. .09.	留守所		6-2770	醍醐雜事記12	大介藤原朝臣 (在判)			
158	摂津庁宣(案)	仁平2. 11.	1152. 11.	留守所		6-2772	醍醐雜事記13	守藤原朝臣 (在判)			
159	安芸庁宣(案)	久寿2. 10.14	1155. 10.14	留守所		6-2818	蔵島神社文書	中務大輔兼大 介平朝臣 (在 判)			
160	山城庁宣	保元1. 12.16	1156. 12.16	乙訓郡司	なし	6-2863	三好寺文書	守大江朝臣 (花押)			
161	山城庁宣(案)	保元3. 5.7	1158. 05.07	相楽郡		6-2921	東大寺文書1-1	大介兼左衛門 尉大江朝臣			
162	山城庁宣	保元3. 5.	1158. 05	相楽郡	なし	6-2930	東南院文書6-6	大介兼左衛門 尉大江朝臣 (花押)			
163	山城庁宣(案)	保元3. 8.	1158. 08.	宇治郡司		6-2946	醍醐雜事記3	大介兼左衛門 尉大江朝臣 (在判信忠也)			
164	紀伊庁宣	平治1. 5.	1159. 05.	留守所	なし	10-5034	陽明文庫所蔵 文書	防鵬河使左衛 門権佐兼守皇 后宮大進藤原 朝臣 (花押)			
165	丹波庁宣(案)	平治1. 9.15	1159. 09.15	留守所		6-3025	近衛家文書	大介藤原朝臣 (在判)			
166	伊賀庁宣(案)	永暦1. 5.22	1160. 05.22	留守所		7-3095	東大寺文書4-1	太皇太后宮権 大進兼大介平 朝臣 (在御判)			
167	山城庁宣(案)	永暦1. 10.5	1160. 10.05	留守所		7-3107	東寺百合文書 ニ	大介藤原朝臣 (判)			
168	伊賀庁宣(案)	永暦2. 8.	1161. 08.	留守所		7-3164	東大寺文書4-1	太皇太后宮権 大進兼平朝臣 (在判)			
169	下野庁宣	応保2. 3.7	1162. 03.07	留守所	なし	7-3194	東南院文書 5-14	大介大江朝臣 (花押)			
170	肥前庁宣(案)	応保2. 3.23	1162. 03.23	肥前国留守所并河上宮一宮		9-4804	河上神社文書	大宰権少貳兼 大介權朝臣 (在判)			
171	摂津庁宣	応保2. 4.	1162. .04.	留守所	なし	7-3211	東南院文書 5-14	守高階朝臣 (花押)			
172	摂津庁宣	応保2. 8.	1162. 08.	留守所	なし	7-3228	東南院文書 5-14	守高階朝臣 (花押)			
173	上野庁宣	長寛2. 6.20	1164. 06.20	留守所	なし	7-3283	百卷本東大寺 文書七十二號	大介藤原朝臣 (花押)			
174	越後庁宣(案)	長寛3. 1.	1165. 01.	?		7-3328	南部文書	民部少輔兼權 大介源朝臣			
175	但馬庁宣(案)	長寛3. 6.	1165. 06.	留守所		7-3351	高山寺文書	大介藤原朝臣 親弘 (在襄判)			



No.	文書名	年月日		宛所	印	巻一頁	文書の所在	位置		
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官
176	若狭庁宣(案)	永万1. 2.24	1165. 02.24	留守所		7-3354	書陵部所蔵王 生文書	太皇太后宮亮 兼大介平朝臣 (在判)		④主典その他
177	下野庁宣(案)	永万1. 12.17	1165. 12.17	留守所		7-3372	東大寺文書 4-41	大介藤原朝臣 (在判)		
178	備後庁宣	永万2. 1.	1166. 01.	留守所	なし	7-3378	高野山文書宝 簡集7	左衛門佐兼大 介藤原朝臣 (花押)		
179	備後庁宣	永万2. 2.	1166. 02.	留守所	なし	7-3381	高野山文書宝 簡集7	左衛門佐兼大 介藤原朝臣 (花押)		
180	但馬庁宣(案)	永万2. 3.4	1166. 03.04	留守所		7-3385	高山寺文書	大介藤原朝臣 親弘 (在裏判)		
181	丹波庁宣(案)	仁安1. 9.15	1166. 09.15	留守所		7-3402	近衛家文書7	大介藤原朝臣 (在判)		
182	備後庁宣	仁安2. 7.	1167. 07.	留守所	なし	7-3428	高野山文書宝 簡集7	大介藤原朝臣 (花押)		
183	長門庁宣	仁安3. 8.	1168. 08.	留守所	なし	7-3470	賀茂別雷神社 文書	太皇太后宮亮 兼内蔵頭大介 平朝臣 (花押)		
184	紀伊庁宣(案)	仁安4. 1.28	1169. 01.28	留守所		7-3487	根来要書上	守藤原朝臣		
185	紀伊庁宣(案)	嘉応1. 9.29	1169. 09.29	以(留力) 留守所		10-5049	頼朝八幡神社 文書	大介永朝臣元 季		
186	伊賀庁宣	承安2. 閏12.20	1172. 閏12.20	留守所	なし	7-3617	百卷本東大寺 文書五十六號	大介平朝臣 (花押)		
187	安芸庁宣	承安3. 2.	1173. 02.	留守所	なし	7-3621	嚴島神社文書	大介高階朝臣 (花押)		
188	常陸庁宣	承安4. 12.	1174. 12.	留守所	なし	7-3669	鹿島大瀬宜家 文書	右衛門佐兼押 領使介高階朝 臣 (花押)		
189	能登庁宣	承安5. 2.28	1175. 02.28	?	なし	7-3673	須須神社文書	大介平朝臣 (花押)		
190	日向庁宣(案)	承安5. 4.	1175. 04.	留守所		7-3684	日下部姓之系 図所載	大介藤原朝臣 (在判)		
191	伊賀庁宣(案)	安元1. 11.20	1175. 11.20	留守所		7-3716	東大寺文書4-6	大介源朝臣 (在判)		
192	安芸芸宣(案)	安元1. 11.	1175. 11.	留守所		7-3726	芸藩通志18嚴 島神社文書	大介藤原朝臣		
193	安芸庁宣	安元2. 2.	1176. 02.	留守所	なし	7-3738	嚴島神社文書	大介藤原朝臣 (花押)		
194	安芸芸宣	安元2. 7.	1176. 07.	留守所	なし	7-3771	嚴島神社文書	大介藤原朝臣 (花押)		

No.	文書名	年月日		宛所	印	巻一頁	文書の所在	位署			
		和暦	西暦					①長官	②次官	③判官	④主典その他
195	安芸庁宣(案)	安元2. 7.	1176. 07.	留守所		7-3772	蔵島神社文書	大介藤原朝臣 〈在判〉			
196	出雲庁宣	安元2. 10.	1177. 10.	留守所	なし	7-3778	千家文書3	口介藤原朝臣 〈花押〉			
197	安芸庁宣(案)	治承3. 10.	1179. 10.	留守所		8-3887	楓軒文庫纂54 安芸田所主税 所蔵文書	大介藤原朝臣 〈墨判〉			
198	安芸庁宣	治承3. 11.	1179. 11.	留守所	なし	8-3889	蔵島神社文書	大介藤原朝臣 〈花押〉			
199	安芸庁宣	治承4. 8.27	1180. 08.27	留守所	なし	8-3920	蔵島神社文書	大介菅原朝臣 〈花押〉			
200	安芸庁宣(案)	治承4. 8.27	1180. 08.27	留守所		8-3921	蔵島神社文書	大介菅原朝臣 〈在判〉			
201	安芸庁宣	治承4. 10.	1181. 10.	留守所	なし	8-3927	蔵島神社文書	大介菅原朝臣 〈花押〉			
202	安芸庁宣	治承4. 10.	1181. 10.	留守所	なし	8-3928	蔵島神社野坂 文書	大介菅原朝臣 〈花押〉			
203	伊賀庁宣(案)	治承5. 4.28	1182. 04.28	留守所		8-3962	東大寺文書4-1	大介小槻宿禰 〈在判〉			
204	某国庁宣(案)	養和1. 10.13	1181. 10.13	留守所		8-4008	仁和寺文書	守橘朝臣〈在 判〉			
205	丹波庁宣(案)	寿永1. 9.	1182. 09.	留守所		8-4055	近衛家文書	大介平朝臣 〈在判〉			
206	丹波庁宣(案)	寿永2. 9.	1183. 09.	留守所		10-補 142	京都御所東山 御文庫記録乙 84	右近權中將兼 大介藤原朝臣 〈花押影〉			
207	伊賀庁宣(案)	寿永3. 2.19	1184. 02.19	留守所		8-4133	東大寺文書4-8	大介藤原朝臣 〈在判〉			
208	紀伊庁宣(案)	元暦1 8.8	1184. 08.08	留守所		8-4192	根来要書下	守藤原朝臣			
209	和泉庁宣(案)	元暦1. 12.2	1184. 12.02	留守所		8-4221	田代文書	守源朝臣〈御 判〉			
210	和泉庁宣(案)	元暦2. 2.25	1185. 02.25	留守所		8-4231	田代文書	守源朝臣〈御 判〉			

【表9】

No.	文書名	年月日 西暦 和暦	国名	国判	巻一頁	文書の 所在	日下	①長官	②次官	③判官	④主典その他
1	添上郡司解 (案)	延暦8. 2. 4	大和	奥 (29)	1-5	薬師寺 文書	正六位 上行大 目土師 宿禰	従五位 下行少 高倉朝 臣「殿 嗣」	従五位 下行大 平群朝 臣「国 朝臣」		
2	紀伊郡司解 (案)	延暦24. 11. 3	山城	奥	1-18	仁和寺 文書	従六位 下行口 宿禰	外従五 位下 守藤 原朝臣 「延麻 呂」	正六位 上行大 目宿 禰		
3	添下郡司解 (案)	大同2. 5. 3	大和	奥 (8)	1-29	林慮員 文書	正初位 下守少 目殿七 等大伴 宿禰「真 長」	従五位 下行少 藤原朝 臣「延 麻呂」	正六位 下行大 目安宿 朝臣	従七位 下行大 目「純 足」	
4	紀伊郡司解 (案)	弘仁8. 12. 19	山城	奥	1-43	仁和寺 文書	大初位 下守大 目越井 連「病」	従五位 下行少 殿七等 藤原朝 臣「永 貞」	正六位 下行大 目朝臣 「朝集 使」	大初位 下守少 目上道 臣「去 年朝集 使」	
5	元興寺三論 衆解	承和4. 4. 22	近江	奥 (24)	1-62	東南院 文書 5-3		權介藤 原朝臣 「漢鑑」			
6	宇治郡司解 (案)	承和9. 9. 27	山城	奥 (8)	1-70	東南院 文書 3-40	正七位 下行大 目紀朝 臣「貞 直」	外従五 位下 守少 目紀朝 臣「貞 直」	正六位 下行大 目藤原 朝臣	従七位 下行少 目大原 史	
7	那賀郡司解 (案)	承和12. 12. 5	紀伊	奥 (数 不 明)	1-79	東寺古 文書		守従五 位下 王	従七位 下行中 紀朝臣 丸朝 臣	大目上 八位上 廣井宿 禰	少目上 八位上 大藏宿 禰
8	宇治郡司解 (案)	嘉祥2. 8. 17	山城	奥 (8)	1-86	東南院 文書 3-40	正六位 下行大 目紀朝 臣「貞 直」	従四位 上行少 目紀朝 臣「貞 直」	正六位 下行大 目藤原 朝臣	従七位 上行大 目上道 臣「清 主」	従七位 上行大 目上道 臣「清 主」
9	宇治郡司解 (案)	嘉祥3. 6. 29	山城	奥 (8)	1-81	東南院 文書 3-40	従七位 下行少 目伴宿 禰	従四位 下行少 目伴宿 禰	正六位 上行大 目上道 臣「清 主」	従七位 上行大 目上道 臣「清 主」	
10	在田軍事解 (案)	仁壽4. 6. 7	紀伊	奥 (6)	1-115	東寺文 書禮		守従五 位下 紀朝臣 「高」	正六位 上行大 目上道 臣「清 主」	従七位 上行大 目上道 臣「清 主」	従七位 上行大 目上道 臣「清 主」
11	紀伊郡司解 (案)	貞觀6. 1. 21	山城	奥	1-143	仁和寺 文書	正四位 下行少 目紀朝 臣「貞 直」	外従五 位下 守少 目紀朝 臣「貞 直」	正六位 下行大 目上道 臣「清 主」	正六位 上行大 目上道 臣「清 主」	正六位 上行大 目上道 臣「清 主」
12	石川龍雄家 地壳券	貞觀15. 6. 26	大和	奥 (13)	1-166	薬師院 文書	大目上 大目上 朝臣	守在原 朝臣	大目上 大目上 朝臣	少目上 大目上 朝臣	少目上 大目上 朝臣

No.	文書名	年月日		国名	位置	国判	巻一頁	文書の所在	位置							④主典その他	
		和暦	西暦						①長官	②次官	③判官			橘大目道守臣			
13	某田地売券	昌泰3. 8. 20	900. 08. 20	河内	奥	国印 (13)	9-4550	角田文衛氏所蔵文書		守源朝臣「和」	橘介百済王	大掾大中臣朝臣「弘隆」	大掾藤原朝臣	大掾藤原朝臣	橘大目道守臣		
14	某庄別当解	延喜8. 1. 25	908. 01. 25	播磨	奥	倉印 (29)	1-198	内閣文庫所蔵文書			橘介朝臣「澄清」	橘少掾高陸眞人	大掾藤原朝臣	大目坂本朝臣			
15	夏見郷刀祢等解(案)	承平4. 11. 19	934. 11. 19	伊賀	奥		1-244	光明寺古文書	守滋野朝臣「在判」			橘接橘	大掾藤原朝臣	目日置(豊秀)	橘目高橋		
16	東寺伝法供家牒	天慶5. 4. 25	942. 04. 25	丹波	奥	不明印 (数十)	1-253	東寺文書禮	守平朝臣「隨時」			橘接朝臣「最仲」	大掾藤原朝臣	大目津守	少目栗前		
17	橘元実玉瀧和施入状(案)	天徳2. 12. 10	958. 12. 10	伊賀	奥		1-271	東南院文書3-4	大介藤原朝臣「在判」					目高橋			
18	由原宮々師解	康保2. 3. 3	965. 03. 03	豊後	奥	国印 (5)	1-285	柞原八幡宮文書	守橘朝臣「恒平」	介藤原		橘接藤原	大掾藤原朝臣	大目生部	少目大原		
19	法勝院領目録	安和2. 7. 8	969. 07. 08	山城	奥	倉印 (12)	2-302	仁和寺文書	守藤原朝臣「為輔」	介建部宿禰		大掾百済	橘少掾坂田				
20	阿拝郡司解(案)	天禄2. 5. 22	971. 05. 22	伊賀	奥		2-304	東南院文書3-9		介藤原朝臣「在判」		橘接朝臣「在判」		目接			
21	宮崎宮塔院牒	永延1. 12. 9	987. 12. 09	筑前	奥	国印 (6)	2-328	石清水文書	少武兼大介藤原朝臣「乙満」								
22	由原宮々師解	永祚2. 2. 9	990. 02. 09	豊後	奥	不明印(8)	2-338	柞原八幡宮文書	大介朝臣「草名」								
23	栄山寺牒	永祚2. 11. 21	990. 11. 21	大和	奥	倉印 (6)	2-341	栄山寺文書	守藤原朝臣「元頼」								
24	栄山寺牒	正暦5. 9. 9	994. 09. 09	大和	奥	倉印 (4)	2-359	栄山寺文書	守橘朝臣「師房」								
25	東寺伝法供家牒	長保4. 9. 19	1002. 09. 19	丹波	奥	国印 (5)	2-428	園田文書	守橘朝臣「花押」								
26	散位藤原為賢紛失状	寛弘2. 7. 29	1005. 07. 29	山城	奥	国印 (数不明)	2-440	保坂潤治氏所蔵文書	防鴨河使右衛門橘佐兼大介藤原朝臣「孝忠」								
27	栄山寺牒	寛弘3. 9. 21	1006. 09. 21	大和	奥	倉印 (6)	2-443	栄山寺文書	守源朝臣「頼親」								
28	弘福寺牒	寛弘3. 11. 20	1006. 11. 20	大和	奥	倉印 (数不明)	2-444	天理國文書館文書	守源朝臣「花押」								

No.	文書名	年月日		国名	国判 位置	巻一頁 印	文書の 所在	位置				
		和暦	西暦					日下	①長官	②次官	③判官	④主典その他
29	栄山寺牒	寛弘6. 10. 20	1009. 10. 20	大和	奥	倉印 (5)	栄山寺 文書		守藤原 朝臣(草 名)			
30	東寺伝法供 家牒	寛弘6. 10. 28	1009. 10. 28	丹波	奥	国印 (3)	神田文 書及吉 田文書		春宮權 亮兼守 高階朝 臣(草 名)			
31	栄山寺牒	寛弘6. 12. 20	1009. 12. 20	大和	奥	倉印 (10)	栄山寺 文書		守藤原 朝臣(草 名)			
32	由原宮々師 解	寛弘10. 1. 26	1010. 01. 26	豊後	奥	国印 (1)	柞原八 幡宮文 書		守藤原 朝臣(花 押)			
33	栄山寺牒	長和2. 9. 10	1013. 09. 10	大和	奥	倉印 (7)	栄山寺 文書		右馬頭 兼守藤 原朝臣 (草名)			
34	大山庄司解 (案)	長和2. 10. 15	1013. 10. 15	丹波	奥		東寺百 合文書 并		右近衛 中將兼 大介藤 朝臣(在 判)			
35	弘福寺牒	長和2. 11. 9	1013. 11. 09	大和	奥	倉印 (数 不 明)	東寺文 書禮		左馬頭 兼守藤 原朝臣 (花押)			
36	栄山寺牒	長和2. 11. 25	1013. 11. 25	大和	奥	倉印 (6)	栄山寺 文書		守藤原 朝臣(草 名)			
37	栄山寺牒	寛仁1. 9. 25	1017. 09. 25	大和	奥	倉印 (7)	栄山寺 文書		右馬頭 兼守藤 原朝臣 「輔公」			
38	栄山寺牒	治安1. 9. 25	1021. 09. 25	大和	奥	倉印 (9)	栄山寺 文書		木工頭 兼守藤 朝臣「政 職」			
39	東寺伝法供 家牒(案)	治安1. 11. 2	1021. 11. 01	丹波	奥		東寺百 合文書 并		勘解由 長官兼 大介藤 原朝臣			
40	由原宮々師 解	治安2. 6. 8	1022. 06. 08	豊後	奥	国印 (8)	柞原八 幡宮文 書		守藤原 朝臣(草 名)			
41	由原宮々師 解	万寿2. 11. 3	1025. 11. 03	豊後	奥	なし	柞原八 幡宮文 書		守藤原 朝臣(花 押)			
42	栄山寺牒	万寿2. 11. 5	1025. 11. 05	大和	奥	倉印 (11)	栄山寺 文書		大介藤 原朝臣 (花押)			
43	由原宮々師 解	万寿4. 1. 15	1027. 01. 15	豊後	奥	なし	柞原八 幡宮文 書		判大判 官代口 宣清井 (花押)			
44	東大寺領 (免判)(案)	万寿4. 10. 10	1027. 10. 10	?	奥	2-510	狩野亭 吉氏廻 集文書		掃部頭 兼大介 藤原朝 臣(在 判)			

No.	文書名	年月日		国名	位置	国判 印	巻一頁	文書の 所在	日下	位署			
		和暦	西暦							①長官	②次官	③判官	④主典その他
45	大山庄司解 (案)	長元1. 10.4	1028. 10.04	丹波	奥		2-513	東寺百 合文書 井		大介源 朝臣			
46	東大寺牒 (案)	長元2. 閏2.13	1029. 閏2.13	摂津	奥		2-515	東大寺 文書 4-37		寺僧原 朝臣(在 判)			
47	栄山寺牒	長元2. 9.28	1029. 09.28	大和	奥	倉印 (3)	2-516	栄山寺 文書		太介源 朝臣(花 押)			
48	栄山寺牒	長元9. 11.	1036. 11.	大和	奥	国印 (6)	2-572	彰考館 本栄山 寺文書		大介兼 大寺頭 藤原朝 臣「義 忠」			
49	石原庄司解	長久5. 11.5	1044. 11.05	山城	奥	不明 印(8)	2-619	神田喜 一郎氏 所蔵文 書		造酒正 兼大介 源朝臣 (花押)			
50	高田郡司解	永承3. 7.2	1048. 07.02	安芸	奥	なし	3-662	蔵身神 社文書		太介中 原朝臣 (花押)			
51	弘福寺牒	永承5. 閏10.	1050. 閏10.	大和	奥	不明 印 (18)	3-683	東寺文 書申渡 外1					
52	栄山寺牒	永承5. 11.13	1050. 11.13	大和	奥	国印 (8)	3-684	彰考館 本栄山 寺文書		藤殿頭 兼守藤 原朝臣 (花押)			
53	僧都覚源牒 (案)	永承6. 3.8	1051. 03.08	伊賀	奥		3-689	東大寺 文書 4-6		大介藤 原朝臣 (在判)			
54	由原宮々師 解	永承6. 10.16	1051. 10.16	豊後	奥	国印 (5)	3-692	杵原八 幡宮文 書		太介平 朝臣(花 押)			
55	元興寺三論 供家牒	永承7. 10.	1052. 10.	近江	奥	国印 (3)	3-695	東大寺 文書 4-46		大介藤 原朝臣 (花押)			
56	元興寺三論 供家牒	永承8. 1.	1053. 01.	近江	奥	国印 (2)	3-698	東大寺 文書 4-46		口介藤 原朝臣 (花押)			
57	由原宮々師 解	天喜1. 3.19	1054. 03.19	豊後	奥	なし	3-700	杵原八 幡宮文 書		本口口 朝臣(草 名)			
58	弘福寺牒	天喜2. 11.23	1054. 11.23	大和	奥	なし	3-723	白河本 東寺百 合文書 29		寺藤原 朝臣(花 押)			
59	栄山寺牒	天喜2. .	1054. .	大和	奥	国印 (7)	3-724	栄山寺 文書3		寺藤原 朝臣(草 名)			
60	黒田庄工夫 等解	天喜4. 3.27	1056. 03.27	伊賀	奥	国印 (8)	3-781	佐佐木 信綱氏 所蔵文 書		大介小 野朝臣 (花押)			
61	高田郡司解	天喜5. 3.10	1057. 03.10	安芸	奥	なし	3-854	蔵身神 社文書		太介源 朝臣(花 押)			
62	龍泉寺氏人 等解(案)	天喜5. 4.3	1057. 04.03	河内	奥		3-855	春日神 社文書 14		寺藤原 朝臣(在 判)			

No.	文書名	年月日		国名	位置	国印	巻一頁	文書の所在	日下	位置			
		和暦	西暦							①長官	②次官	③判官	④主典その他
63	柴山寺牒	康平2. 3. 25	1059. 03. 25	大和	奥	国印 (8)	3-925	栄山寺 文書		大倉人 頭兼守 藤原朝 臣（花 押）			
64	大山庄坪付 (案)	康平4. 7.	1061. 07.	丹波	袖		3-970	東寺百 合文書 上		大介橘 朝臣（在 判）			
65	曼荼羅寺僧 解(案)	康平5. 10. 17	1062. 10. 17	讃岐	裏		3-983	東寺百 合文書 上		在御判			
66	曼荼羅寺僧 解(案)	康平6. 1. 25	1063. 01. 25	讃岐	裏		3-986	東寺百 合文書 上		在御判			
67	藤原信良解 (案)	康平7. 2. 16	1064. 02. 16	伊賀	裏		3-991	東大寺 文書 4-47		皇后宮 権亮兼 丹波守 藤原朝 臣（在 判）			
68	曼荼羅寺僧 解(案)	治暦2. 7. 6	1066. 07. 06	讃岐	裏		3-1008	東寺百 合文書 上		在御判			
69	曼荼羅寺僧 解(案)	治暦3. 8. 25	1067. 08. 25	讃岐	袖		3-1020	東寺百 合文書 上		在判			
70	弘福寺三綱 等解	延久2. 10.	1070. 02. 10	近江	袖	なし	3-1051	東寺百 合文書 上		（花押）			
71	善通寺所司 等解	延久4. 2. 20	1072. 02. 20	讃岐	端裏	なし	3-1072	東寺百 合文書 上		（花押）			
72	弘福寺牒	延久4. 11.	1072. 11.	大和	奥	国印 (20)	3-1089	田中忠 三郎氏 所蔵文 書		内匠頭 兼守源 朝臣（花 押）			
73	赤穂郡司解 (案)	承保2. 4. 28	1075. 04. 28	播磨	袖		3-1113	東寺百 合文書 上		在判			
74	名張郡司注 進状(案)	承保2. 5. 26	1075. 05. 26	伊賀	袖		3-1116	内閣文 庫所蔵 伊賀国 古文書		在判			
75	名張郡司并 刀祿等解 (案)	承保3. 10. 13	1076. 10. 13	伊賀	袖		3-1135	東大寺 文書 4-4		【在国 判】			
76	藤原頼方譲 状	承暦2. 10. 3	1078. 10. 03	安芸	奥	国印 (4)	3-1153	蔵島神 社文書		大介源 朝臣（花 押）			
77	平経平解	承暦2. 12. 29	1078. 12. 29	美濃	奥	国印 (2)	3-1160	石清水 田中家 文書		大介藤 原朝臣 （花押）			
78	観世音寺牒 (案)	応徳1. 8. 21	1084. 08. 21	筑前	袖		4-1214	百巻本 東大 寺文書 五十號		判			
79	清原則房解	応徳1. 9. 15	1084. 09. 15	石見	袖	国印 (4)	4-1217	久利文 書		（花押）			

No.	文書名	年月日 和暦 西暦	国名	位置	国判 印	巻一頁 所在	文書の 所在	日下	位置			
									①長官	②次官	③判官	④主典その他
80	高田郡司解 応徳2. 3. 16	1085. 03. 16	安芸	奥	なし	4-1230	厳島神社文書		大介従 行源朝 臣(花 押)			
81	高田郡司解 応徳2. 3. 16	1085. 03. 16	安芸	奥		4-1231	古事類 苑官位 部54殿 宮神社 文書		大介従 四位下 行源朝 臣(花 押)			
82	名張郡定便 解(案)	寛治2. 6. 19	伊賀	袖		4-1261	内閣文 庫所蔵 伊賀国 古文書		〈在判〉			
83	観世音寺三 綱等解(案)	寛治2. 寛10. 8 08	筑前	袖		4-1268	巨養本 東大寺 古文書 五十號		判			
84	湯船村田坪 付注文(案)	寛治3. 11. 2	伊賀	奥		4-1284	村井敏 義氏本 東大寺 古文書		大介小 櫛宿禰 〈在判〉			
85	東大寺牒 (案)	寛治6. 5. 21	伊賀	奥		4-1300	東大寺 文書 4-7		大介兼 左大史 左博士 小櫛宿 禰 〈在 判〉			
86	高田郡司解 嘉保2. 8. 15	1095. 08. 15	安芸	奥	なし	4-1348	厳島神 社文書		大介藤 原朝臣 (花押)			
87	黒田和福吉 解(案)	嘉保3. 7. 23	伊賀	袖		4-1360	東大寺 文書 4-3		大介惟 宗 〈在 判〉			
88	栄山寺牒 (案)	永長2. 10. 17	大和	袖		4-1386	色山本 栄山寺 文書		大介平 朝臣 (判)			
89	栄山寺牒 等解	康和4. 2. 15	大和	袖	国印 (32)	4-1471	栄山寺 文書		正親正 兼大介 (花押) 主			
90	感神院所司 等解	長治1. 4. 16	近江	袖	なし	4-1610	願泉寺 文書		〈花押〉			
91	橘経遠寄進 状	長治2. 2. 10	摂津	奥	倉印 (4)	10-補 31	九條家 文書		文章博 士兼守 菅原朝 臣(花 押)			
92	東大寺牒 (案)	嘉承1. 8. 18	?	奥		4-1664	東大寺 文書 4-43		大介藤 原朝臣 〈在判〉			
93	感神院大別 当解	天仁1. 10. 2	近江	袖	なし	4-1696	願泉寺 文書		〈花押〉			
94	藤原頼成議 状	天仁3. 3. 10	安芸	奥	国印 (4)	4-1718	厳島神 社文書		大介藤 原朝臣 (花押)			
95	東寺解	天永1. 7. 28	山城	袖	国印 (4)	4-1728	東寺文 書禮		大介藤 原朝臣 (花押) 「親通」 (裏)			



No.	文書名	年月日		国名	位置	国判	巻一頁	文書の所在	位置							
		和暦	西暦						日下	①長官	②次官	③判官	④主典その他			
96	観世音寺三綱解(案)	天永2. 10. 2	1110. 10. 02	肥前	袖		4-1753	東京大学所蔵 観世音寺文書		在国判						
97	高田郡司解	永久2. 3. 10	1114. 03. 10	安芸	奥		なし	厳島神社文書		大介藤原朝臣 (花押)						
98	建部親助解	保安2. 1. 10	1121. 01. 10	大隅	袖	国印 (3)	5-1916	補定文書6		(花押)						
99	富坂庄使解	保安2. 11.	1121. 11.	山城	袖		なし	神田喜一郎氏所蔵文書		大介藤原朝臣(花押)						
100	曼茶羅寺所司等解	保安4. 5. 28	1123. 05. 28	讃岐	袖		5-1992	白河本 東寺百合文書70		大介藤原朝臣 (花押)						
101	富坂庄預解	保安4. 8.	1123. 08.	山城	袖		なし	三鉢寺文書		大介藤原朝臣 (花押)						
102	宇佐宮番長解(案)	天治1. 5. 19	1124. 05. 19	豊前	袖		5-2014	永弘文書		在御判						
103	善通曼茶羅寺所司等解	天治1. 6. 10	1124. 06. 10	讃岐	袖		なし	東寺百合文書 七		(花押)						
104	大山庄田堵等解	大治5. 9.	1130. 09.	丹波	袖		なし	東寺百合文書 里		(花押)						
105	正八幡宮執印寄進状(案)	天承1. 9. 17	1131. 09. 17	大隅	奥		5-2205	台明寺文書		大介中原朝臣 〈在御判〉				大判官代藤原 税所檢校建部 〈在判〉	大判官代藤原 税所檢校建部 〈在判〉	諸司檢校藤原 頼朝 〈在判〉
106	大山庄下司住人等解	天承1. 10. 29	1131. 10. 29	丹波	袖		なし	東寺百合文書 ウ		(花押)						
107	正八幡宮執印寄進状(案)	康治1. 9. 20	1142. 09. 20	大隅	袖		6-2479	台明寺文書		大介菅野朝臣 〈在御判〉						
108	弓削島庄百姓等解	久安6. 9. 16	1150. 09. 16	伊予	袖		なし	東寺百合文書 七		大介高階朝臣 (花押)「盛章」 〔裏〕						
109	弓削島庄住人等解	久安6. 11. 22	1150. 11. 22	伊予	裏		なし	東寺百合文書 七								
110	感神院所司等解	保元3. 4. 5	1158. 04. 05	丹波	袖		なし	八坂神社文書		大介藤原朝臣 (花押)「盛章」 〔裏〕						
111	安祥寺領寺辺田畠在家檢注帳(案)	保元3. 5. 10	1158. 05. 10	山城	袖		6-2923	勸修寺文書19		大介兼左衛門尉 〈在判〉						

No.	文書名	年月日		国判	巻一頁	文書の所在	日下	位置			
		和暦	西暦	国名	位置	印		①長官	②次官	③判官	④主典その他
112	感神院所司等解(案)	保元3.5.18	1158.05.18	丹波	袖			大介藤原朝臣(花押 影)			
113	感神院所司等解	保元3.11.11	1158.11.11	丹波	袖	なし		(花押)			
114	弓削嶋庄下司解	長寛2.8.	1164.08.	伊予	袖	なし		吉岐守藤原朝臣(花押)			
115	弓削嶋住人等重解	長寛2.12.	1164.12.	伊予	袖	なし		吉岐守藤原朝臣(花押) (能盛) (襲)			
116	弓削嶋庄住人等解	永万1.7.19	1165.07.19	伊予	袖	なし		(花押)			
117	弓削嶋住人等解	永万2.7.	1166.07.	伊予	袖	なし		大介藤原朝臣(花押)			
118	弓削嶋住人等解	仁安2.2.25	1167.02.25	伊予	袖	なし		(花押)			
119	太田庄下司并沙汰人等解	仁安3.10.	1168.10.	備後	袖	なし		大介藤原朝臣(花押)			
120	太田庄沙汰人等解	仁安3.11.	1168.11.	備後	袖	なし		大介藤原朝臣(花押)			
121	台明寺住僧解	嘉祿1.10.9	1169.10.09	大隅	袖	なし		大介中藤原朝臣(花押)			
122	太田庄沙汰人解	嘉祿1.12.	1169.12.	備後	袖	なし		大介藤原朝臣(花押)			
123	八幡由原宮々師解	嘉祿3.3.	1171.03.	豊後	袖	なし		大介中藤原朝臣(花押)			
124	八幡由原宮々師等解	承安2.5.	1171.05.	豊後	袖	なし		(花押)			
125	竊瀬庄官物結解状(案)	承安2.8.	1171.08.	伊賀	袖			散位大江朝臣(在判)			
126	弓削嶋庄住人等解	承安2.11.	1171.11.	伊予	袖	なし		散位高藤原朝臣(花押)			
127	殿島神社主解	承安3.2.	1172.02.	安芸	袖	なし		大介高藤原朝臣(花押)			
128	竊瀬庄官物結解状(案)	承安3.4.15	1172.04.15	伊賀	袖			散位大江朝臣(在判)			
129	台明寺住僧等解	承安3.11.15	1172.11.15	大隅	袖	なし		勘濟使散位藤原(花押)			

No.	文書名	年月日		国名	位置	印	巻一頁	文書の所在	日下	位置				
		和暦	西暦							①長官	②次官	③判官	④主典その他	
130	紀実俊解 (案)	承安4. 12.	1173. 12.	紀伊	裏		7-3670	紀伊統 鳳王記 附録1 東柄氏 文書		判				
131	紀実俊解 (案)	承安4. 12.	1173. 12.	紀伊	袖		7-3671	紀伊統 鳳王記 附録1 東柄氏 文書		御判				
132	金山寺住僧 等解	寿永2. 4.	1183. 04.	備後	袖	なし	8-4087	金山寺 文書		(花押)				
133	平兼資解	寿永2. 7.	1183. 07.	安芸	袖	なし	8-4098	芸藩通 志189 田所伊 織所蔵 文書					勅撰使 散位(花 押)	
134	金山寺住僧 等解	元暦2. 8.	1185. 08.	備前	袖	なし	8-4274	金山寺 文書		左近衛 權少将 兼大介 平朝臣 (花押)				